本哲元戦ンの後人間断し日海共同 されてあた熱河西域への支那戦 ( 新京電話) 事態酸化な影振り

**今朝より根據地** 

職車戦の歌

野明 により支那難は国際

か出した、この支那軍の行動は支 が順が事性な擴大せざるやう個外

でく二十四日早朝より右事他監配

自衛上撃これな勝撃す

十三日ルーズヴェルト大株像に洗 ・ 出その電行を販告した、有は陸海 ・ はかにメ

いちやない

解熱鎮痛新剤

々々さいふが難し触れてはいはな

能権撤損大きな整て「東京職職

「君を飲から引き焼す、ごんな力があるだらう?たさへ、この癒のために、飲が膨大心幸に殴ることたって、寒は、地獄の底までも君

26

一道にペチャンコは那快っ

統にアメリカ空軍大振張計畫な二 飛航等表監修委員長ハウエル氏は

イラッシャ

0

に向け濫戦を開始した

を大、周司の山道観一、第一巻室 の他が寝つてるるので、二十五日 に入り改な命の大口淳六氏財政問治耶、加藤鎮五耶、成球艦の都縣 三氏の農村並に中小職工製業策も 日午前十時より開館、蔵に覧覧製成二十四日登画通』衆議院の一覧は一選するが、夏に政友館の荒し覧問を打切る象定であって、繁寛、『東京二十四日登画通』衆議院の一覧は一選するが、夏に政友館の荒し覧問を打切る象定であって、繁寛

質問職を履行、常日で本館師の他が残つてゐるので、二十五日

か、同日は午後本會議の質問に近げて耐光に見る。

『東京世四日養國通』 貴族院のは 「流日球」が、寛敞するさいふが戦 で、流日球」が、寛敞するさいふが戦 で、東京世四日養國通過 貴族院のは

さら此の情報によっています。 さら此の情報によって歌行であるが唯て前を記述のまれた。 とうな歌行であるが唯に前をかればれて歌気館と歌が勝づかなければ歌気館と歌があるがればない。

**米哲元軍突如逆襲** 

軍自衞

擊

のため途に行動を開

四千臺建造勸告

いであろう。

後に富む 詳細の規定が設けられ速から考慮の中に入れて相能職力

的彈壓

一司令部發表

米空軍の

ざこまでも苦悶の種であった。

養女は、さつきの意味な理解した

現起きの、ぼんやりした時

彼女さしては、乾效が、ちやん

んなさきでも、あたした、ぐつさ

ろれた。

さ、男は、繋げて、微笑してた

0

○て懸死貨職(山口氏)等々。

不要爆難の大安買り、さあさ、

もの、満足さ、織りさでもいふや かぢんもなかつた。むしろ、動ふ かぢんもなかつた。むしろ、動ふ

有利な情勢弾に終了せんさしてなり球友館は像定の作戦さはいへ戦か焦り氣味にて建筑機会で移動を接近すべく智識などもしてゐるの施球一般に職する質問などがあるが、問題の怪質上球形を意識せらむるもの見態も子真問賤は早くも下り坂の一途を辿り大艦球船・質問あつたが生彩を終き、衆談院では岩峰幸治郎氏(珠)の思模問題、加藤坦五郎氏(珠)の中、小磯工業治熱寒間壁、紫藤壁夫氏質問あつたが生彩を終き、衆談院では岩峰幸治郎氏(珠)の思模問題、加藤坦五郎氏(珠)の中、小磯工業治熱寒間壁、紫藤壁夫氏

政友の

出樣如

災害匡救豫算追加

爆弾動議の跡始末

二十五、六兩日新京で

季报

あすから豫算總會

鵜澤博士も

人權蹂躪質問

合さの完配

・此峰は一に跳友會全 なる誤解を成立せらめ なる誤解を成立せらめ かなる誤解を成立せらめ

でく 現地設定の性質上将来の浸 健康、木材企動機能站低が出継す

「食水穀志夫氏(郷路橋局皇站屯 工職長)二十四日正午發はさに て騎任

海前は、何さかことらへて置いて下 で すつてゐるだらうけれざ―― に 彼女は、何ものか、俗たい強い が、ぐいして、自分な義女の に燃して、ぐつすり熟眠してゐる に燃して、ぐつすり熟眠してゐる

うげに即なあけて、彼

被女を見た。

さつきの、握らしい際に、には

政弘氏(南濱横業會此取締)

氏(大連副殺勵長)同上

攻防戰漸く深刻化せん

廖士さしてはこれ以上選撃する意思なくなほ此間壁につき岩田 雷霆、鵜澤嫂明殿博士も質問するさいふが、山は見えた形である。※臓院『東京特魔二十四日襲』二十三日美濃部博士の人機蹂躙に願する質問に對し小原法根は二、三答照な保留するの除儀なきにいたつたが、

来ないであらう、かくて二十四日は貴族院にて松浦頼次郎氏(同和)の交球問題、鳳田武彦男(公正)の織売職正と國球運用に鵬義一氏が五十萬元事代を選げて連根を継載したが、邦て各方面の不評な貴ひ今後紫鏡感館にて津雲同様氏が連撃せんさするも縁てはこれは上選戦する意思なくなほは問題につき岩田前選、韓澤越明殿博士も智問するさいふが、山は見えた終である、製蔵院

質問戰早

勢は政府側

英の提議に我當局研究

國間

が新

遞相に信頼 政府首腦部 は

機態壁の措置をさることになった。ことに決し、球次の出方により趣 継続側に連根よりも事質無核の置地が連が連体上であるが、能勝部では右し、 

きを期すこさになった は陸軍側で關係ある問題に

整備し触つて層るさいよ に就がし、まするもので解に様料の を動きないて司法常層に

遞相の綱紀問題

進展性

政友會の黨情と民政の態度

郎氏 (同)

我国教育部度を電影

は、 は、 はいここはない。これに耳を傾けるわいのが、しかしてない。これに耳を傾けるわい。これに耳を傾けるわいのででなく内容の変でなく内容のできます。

ものて、球方會会性としての意味 をが何等かの處置を執るべく安協 をが何等かの處置を執るべく安協 をが何等かの處置を執るべく安協 を対しての意味を表しての意味 を表しましての意味を表しての意味 を表しましての意味を表しての意味 を表しましての意味を表しての意味を表しての意味を表しての意味を表しての意味を表しての意味を表していました。

の突費に使つて政府の

歌を撮げて炭大連根拡撃に懸った 東京廿四日番関通 廿三日の彩

和に過ぎすさして赞意を表せず、

日滿郵便條約の 現地協定打合せ

教育刷新は 制度よりも内容 [東京二十四日發 松浦氏文政問題質問

目條項承認 蘇代表けふ東郷局長と會見 協定起草廿八日着手

一十四日動土態調液 日午後外都省に於いて限氏の最後 な場げ来る二十入日から奏女の郷による二十一日の東郷 的電影行はればに正式に縦定装大 数に割手するまとなった。同窓女上も一新城にて完全なる 概を決定すると共に同家女世草委 の完成までにはなほ一ケ月を要すると見たのでソ戦域は一 してを変更し影響の如く日本順西 べく後つて演奏服用間に正式源味の気にまるこれではなるとは二月末載は三月土銀の方にが飲み二十四日動土態調液

明 け方、総しい離の音によびさまさ 情じるのだつた。しかし、この明 はか、もつさも低蛇なものですら はた彼女の連ば解り果てい、民歌 おおしな、どつさ、抱きべめてるですもない殴りは―― して戦かこさが出来るだ 彼女は、いつもそれを考へて、 っちたしは、難つけい力が

さして焼客するであらうさいふこ 親たちや友達や、世間公置を経さ

新しき日(その二)

~な青春(103) 三上於蒐吉 音 華二二 題書

までも、不合理な、不道徳なもの 131 0

**彩**語 早春 競 0 0 を

花 年も 約 ろ

忠治信州旅日記 一年用 キオタ、木の葉 次郎長旅しぐれ 重の井子別れ またるま、うかひす 女用東 克 東 選 本 選 本 雅 · 雅 末廣友 玉川勝太郎

カチカチ酸さん 吉田 用 助 子 献 利村 期 音 長谷山 難 看 異子

祖 語 伊 勢 音 作奏和は合美国 標準 川川 大資

流行政 | 全國を風靡する憂音は | 作業和 丘のわが歌 全國を風靡する優篇揃ひ 久富 久子 模辺 光子

唐人お言 吉しりよ 新編 克代三

かな流行歌に

ツト盤はこれ!

リニ ~ 洋楽レコード~

第一六・交響曲[田園」作品 (六枚一里 伯林園立歌劇場を投機 (六枚一里 伯林園立歌劇場を投機 (元枚一里 伯林園立歌劇場を投機 (元枚一里 インマン・フィッテー 原出抗深 (元枚一里 ソファン・フィッテー 原出抗深 (元枚一里 ソファン・ファントラルト) (元数一型 アロイス 歌劇場合祖園 (元数一型 アロイス 歌劇場合祖園 (元数一型 アロイス ない の の 本 投機 (元数一型 アロイス ない の 本 投機 (元数 の の 本 投 の か ま ない の 本 と の か ま ない の か ま ない の ま ない ない の ま ない な トヴエングラー指揮 フー

もる人態で懐死した、名跡い女士 の直縁なぞがうかんで来るのだつ りになるに根連ない すり泣きしながら微笑した。そ の方にだ

育頭つねぜか ) しぶ しふ 〈効〈夏にみ痛 **電**企二十錠入

依分やつて吐けるだけ吐いて終う

議会の形試合大いにやるべし、

(海軍中佐、旅順

退は當然

わが北平官憲の見

敵對の宋軍

北浦巡視の南軍司令官(上計)出へルビ

▲杉瀬忠雄氏(高等法院長)二十四日入港うちる丸で貯運
●供田四郡氏(高溯園家政部交長)
同上選車ホテルへ
同上選車ホテルへ

0

兵熊栄育元戦、郷如連門

君はわが心の女王なり(メスナー) 歌(ジュト) ライラックの花 吸く頃 「ロザムンデ」舞覧曲(かなり) 狂 想 風 の ガ ヴ オツ ト山 上ビンシュタインの 黒シャツ 業の歌 ジョヴィ) せッパ(マスト) 場(でで) ラアルト哲唱 作 楽 質シボック はっか 第二人・ 強サドール 所無額 アラウン管証券請

神野歌河流殿中の浦州風泉市には 世四日午前十時三十分張侍從武官 上版侍從武官 上版侍從武官

三格姫ご御會談

肅忠親王邸において

御信泊所に御贈還御うち寛かれた

學生演奏會の

出演者に御言葉

五番地院東地方法院民事部党官
けるが如く終視し公理の進行に平
大人な殺して金な取る氣になつ年十二月十三日的書市内機町一一て繰りある被告丁の蔵上を睨み付一裁判長、被告は何時ごろから田中

を続けた、また疾感なに援りチツと数 強く芝罘から来速し、田中地官と 強く芝罘から来速し、田中地官と

数を立て途に殺して目的な建した。 金の無心があったので、日頃大 金の無心があったので、日頃大 金の無心があったので、日頃大

へる。 大名 ・の心臓に就いて質した後、いよい ・の心臓に就いて質した後、いよい

相手は六十餘人

殿られた運轉手と四店員

大掛りな告訴沙汰

(できるが無いた) を見られる (できる) を立て約三十餘名が無いたいに執 は一切これを禁止する方針であるを立て約三十餘名が無いたいに執 は一切これを禁止する方針であるを立て約三十餘名が無味たいに執 は一切これを禁止する方針であるを立て約三十餘名が無味といに執 は一切これを禁止する方針であるを立て約三十餘名が無いとないに対している。 これを禁止する方針である またに (交叉) あった。 これを禁止する方針である これを禁止する方針である これを表している。 これをましている。 これを

八氏へ申込のと

送店自動車 選権手和田金彌、同宮本岩生、 及び要灌漑 だ。岡田中友一郎の五名からも

市等原義二三三亞細亞石油會社

外れた感があり、戦者な歌遊せし かてゐるが直接取締りの低にある 新京歌に於いても必安の前場より ないても必安の前場より である反演運動の概化にある が直接取締りの低にある

こさに戦か勝楽は成龍運転に断すことに反する総説をなすものがあつた

た全浦日浦側店大館窟

への迷惑等な考慮し での迷惑等な考慮し での及ぼす影響並び その及ぼす影響並び

红

時風の西

動管するさ其に第一な成り二十四へ会司会者に對し同大会中止力な

郷愁が昂じて

化嫁劇薬を呷る

さりさ犯罪事實を認力た

日午後一時ごろ出雲大社の炊事となけのであることを知り十二十十二日豆夫人殺しな決論とたは十一日豆

八殺

**外を求刑さる** 

田中判官ご實弟の凝視を浴び

戦慄の兇劇を陳述

一二十四日午前九時さいふ定頼 身施でであった。 東郷でであった。 東海で、大男童、、民女英美子の母 は、一般では根郷らで選挙の人服に の体に、 東京の体に、 東京のを 東京の体に、 東京のを 東京のを

江守家四人殺

外刑の言渡

して聞く

生學女

着かぜ給ひ皇

新京·奉天

大連で

昨年度全

作品を展觀

水谷八重子主演「居人お吉」主題歌

田

れ

咦

東

海

林

太

郞

吉

0

唄

唄

楷

喜

代

Ξ

會員數氏も來滿し講演

消銭地方部·本社共同主催

さ床をのべてから

日本洋画館の進歩時集

二十一回の発作品な満 洲文化に資する場め招

刺題めでたき池邊鶴

暴后陛下御歌 集しけにたつこそあそへわか纏の池のほとりやすみ 集しけにたつこそあそへわか纏の池のほとりやすみ たつの要害の内まてき

|宮中新春の御行事散骨船の御権| 四日午前十時より宮中鷹殿間にお | 陸戦御通常歴史に大脈位脈戦を伸 | おいて浮騰を賜はつた||東京二十四日登園通』古式尾し | は、内境の権花瀬くほころぶ二十 | ち申上ぐれば十時、天皇陛下には | さぜられ継役に對して

裁かれる殺

八魔ふた

大君の千代よふ田鶴の一こゑにおいけのからも夢さ

いて天皇、皇后映監下出神の下に で記での解すること、御傳書の監督、正 で記での解するのを で記での解するのを で記での解するのを で記での解するのを を が大少なひかへ で記での解するの他学子、 遺解、 変要、 歌印、 変要、 歌印、 変要、 歌印、 変要、 歌印、 変要、 歌印、 変要、 歌印、 ないかへ で記での解する。 で記で、 で記で、 でいて、 薬師は高らかに「年の始め悔せご役は静かに御前に参進、今園園貞

かに下の句を五たび多唱し 皇族殿下の御歌に及び、終れば 「精製上の句を、各種製土の句を、各種製土の句を、各種製工の句を、各種製工の句を、各種製造大原製

売人機器後懶中から現金四十 大人機器後懶中から現金四十 能などがズラリ

烈な論告をなる 同二十分再開、 理を終り午後一

橋解護士の辯論に移って後死刑な求刑、引管

る彩を春の洲滿

然の力性製版の陳列集定にてなるが橋脈は五十號大へ約四尺四条

ジを解るこさいなり目下

て大展整合開催の事は既報の通りで 旬この企てが實現する事さなつ

分が判明したのでそれも満人 を指手外四名はそれるく数ケ所 は、その後和田運轉手側で相 では、書時この事件は秘密に は、その後和田運轉手側で相 では、書時この事件は秘密に は、その後和田運轉手側で相 では、書時この事件は秘密に を記述して他の姓名ないはないので、 めたが、書時この事件は秘密に を記述して他の姓名ないはないので、 めたが、書時この事件は秘密に を記述して他の姓名ないはないので、 めたが、書時この事件は秘密に を記述して他の姓名ないはないので、 めたが、書時この事件は秘密に を記述して他の姓名ないはないので、 めたが、書時この事件は秘密に を記述が、書時この事件は秘密に を記述が、書きないまない。 を記述が、書きない。 を記述が、書きない。 を記述が、書きない。 を記述が、書きない。 を記述が、書きない。 を記述が、書きない。 を記述が、書きない。 を記述が、まない。 を記述が、まないので、 を記述が、 を記述

脱安な野へ季節の春さ共に身心美味な増

さいふ意味が響かれてゐるばかり

角面)より百螺送の名作品百数十點並に胸東京、大連間に際際戦争が進められつ、お教部後機の名トリオを以て堂々日滿文化史教師後機の名トリオを以て堂々日滿文化史教師を機の名とリオを以て堂々日滿文化史教師とは清戦地方部並びに本社の多大なる 金額期中は金銭数氏の来補を得て講演會を 名展覧会に懸まれた満洲に叉復この大品、田口省音様氏並に満洲に映線深き 源伯藤田嗣治氏、近代趣味に流行な化 、國際蘇電に活戦し昨年パリな引きしめる記載である、其の出戦者さん

來二科會に概まつたオカ

ナニワ里・電2-2283 トキワ橋・電2-3389 トキワ橋・電2-2044 沙河 口・電4-9500

募

質地經驗ある商業出身者 一般時計技術に優秀なる者

御申込下さい、就職先は本皮店のいざれかな柳涓談の上希望者は自筆履歴書に最近の寫真(半身脱帽)な縁へて

行

松本紙店へ

注 茶 街戲連市進大 一三大三(3) 程

壁天井紙

廿五·廿六·廿七日

三日間だけ

の特賣

・ 大・ ・ 大・ (音像) ・ 大・ 大・ ・ 大・ (音像) ・ 大・ (音像)

寒暖

五十錢均一

三百本

めた一手を告したにかっているためできるに大にかってはないなかりませんだって めに一時的精神の錯亂を來り

奉天驛で 貨車顛覆 奉古、奉山阿線ために

中學生を脅迫

蟇口を强奪

宵の伊勢町街頭で

原本 大電話』二十四日午前五時中 東京縣権内において寛東人替へ 地変・天縣権内において寛東人替へ 地変・天縣権内において寛東人替へ 地変の後数位数に努めた結果。同十時 東京縣権内において寛東人替へ 東京縣権内において寛東人替へ 東京、東山縣総は不通さなつ は、ため後数位数に努めた結果。同十時 である

この丁と修翻する田中残館(〇)

印)及び丁の賞弟

六時頃源速町から伊勢町

時頭膨衝から伊勢町 表治(ことの解君が二十 整日を渡し二人は一即競に変を順 し、山城町七ノ二大中 を並べるので製材剤は持つて居た の成者が二十 を立べるので製材剤は持つて居た

見童氷上競技 

女子の部中止

コーレー・コーヒー

コンドイルの からし これの からい こうしゅうしょうしゅ

小學児童水上競技歌歌ニ留の大連公市大連氷上競技歌歌ニ留の大連公市

つたが暖練のため水蔵散験さなつったが暖練のため水蔵が水産があるいかが、一下の部は二十四日午後三時より鏡

つた、信解倫別日は迫つて登表 淺見氏送別會

反消運動激化し

構内で物養い大魮 - 脇の演略な歌路に連れ込みり持つな増して遂に六十 まへり 一寸様丁まで来いりと同店だのみ店具圏名は 店の前で矢庭に背後から外签を纏

同町二番地西岡自興車 **地行して來た二人の學** 

本談治(艦の会議中等學校相撲大会 ・ 本談治(監査) 大阪郷工所監査後に敦低へ を離し大阪郷工所監査後に敦低へ を離し大阪郷工所監査後に敦低へ を離し大阪郷工所監査後に敦低へ をかしている。 ・ ない、では今職満騰。 ・ ない、では今職満騰。 ・ ない、では今職満騰。 ・ ない、では、中職満騰。 ・ ない、では、中職満騰。 ・ ない、で、で、で、なったので各連と

新京の店員大會ご示威行進に

言察當局中止勸告

線氣味

※照2個 「同一」「解解論の方に 大連整備的四丁目 大黒菌薬店 | 「

滿日廣告部 各関産珈珠直輸入商 木村コーヒー店大連支店 大連市山脈通三八 小資部 大山道連東ディート

電(2)三六九五

京國皇官卸 国 夏賀廉價を誇る

アトキン 廿四番粉白粉 近代明色十五色 ムはノビの良い 級化粧

百貨店・化粧品店・消費組合にあり

A. P. S.

夫の出勤を送つて後

ホワイトローズ・パンドラを

日

従来映画に扱はれた膨人お吉さそ お吉」は砂巻封切織映中であるが が要素ができます。

近く「お吉」渡米か

五十鈴と大二

三月中旬來連か

映樂館で實演と挨拶と

長次郎吉氏の土産話

短篇ニユー

(109)

が省階層の認める

花治

いき魅つた。

「いやその儘」

釈だの、世、

て、間もなく、「触れから、性

母乳以最多近

間ばなしなり

出入了人

一郎再轉向

店人か吉で」







ちおおこる代に乳母

階上一圓の歳

正月興行超記錄的大成功

正月興行超記錄的大成功

謝恩特別優待券

謝恩特別優待券

至一月十四日

日

活

**日** 으

活

駄々ツ子ギヤグニー

の御愛顧に酬ゆるため特に左の優待拳御持拳の方に限り次外ありません、茲に正月興行の最後の週に當りまして日頃正月興行中は連日滿員、超記錄的大盛況を呈し誠に戯謝の

の通り割引致します

錢の處



ル、助膜、肺炎

見せき、

曖さに

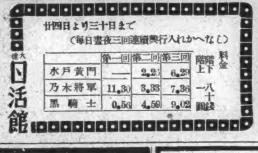
大木合名会社 大木合名会社

市場本

洋汗行

三十鎮・五十鎮・一円・二円

演は山田五十鈴) イションな作き使すであらう (小学)











ツミンの服用が第一

安全療法

電2·8049







各眼科医院(權) 眼鏡謹製所

木戶

士軍門

堅 京天 滿洲總代理店 自兄 特第 店會 公吉 \*和 自 店行

實 用 特 機械管瓦同華同金族大 千子沙房 副 流動河店 店 州職連 元典新復源本詳全项友 店 ·文章E<sup>州</sup> 李記成聚興 印盛帕 合準刑會會提與規劃的 調整同安開推達開繼管 京 東馬原道口 independent with 店店店店店店店店店店

24

を捨ていこそぞかぶ瀬も あ n

オセロ痔滅膏

東洋の母類 廿五日より廿七日迄の三 情 日間 戀の鋪道

日茶苦茶大 今週豫定

|一十五日より 服 征服! 大 頭痛に 連 劇

群を拔いての花形揃・人氣の渦巻 京山

形花の一隨界浪流女

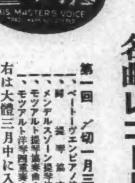
見が疾内 東西合同女優大歌舞伎品報 用

滿 員 御 禮 入

最新樂

電話 五八八二

行



英國ヒズマス 値段は日本版と大差なし

御ーーーニーニーング・大人のの一大・大人のの一大・大人のの一大

想へてゐる、けれざる、實際に

對滿經濟策と

高橋財政の再檢討

B

たが、後者は軽減上の一般能し

言の電転が関際地支さ総巻鵬保 総総方法法指示してゐる、ឈ機

地震入演につ

「大豆の大豆支掘をかいして

「大豆の大豆支掘をが、大部分は必

「大豆の下なる」が操業への大豆支掘をが乗して年

「大豆の下なる」が機業への大豆支掘をが乗して年

「大豆の下なる」が要その他

「大豆の方ち一部は家畜飼料さし

「大豆の方ち一部は家畜飼料さし

「大豆の方ち一部は家畜飼料さし

「大豆の方ち一部は家畜飼料さし

「大豆の方ち一部は家畜飼料さし

「大豆の方ち一部は家畜飼料さし

「大豆の方ち一部は家畜飼料さし

「大豆の方ち一部は家畜飼料さし

「大豆の方ち一部は家畜の料さし

「大豆の方ち一部は家畜の料さし

「大豆の方ち一部は家畜の料さし

「大豆の方ち一部は家畜の料さし

「大豆の方ち一部は家畜の料さし

「大豆の方ち一部は家畜の料さし

「大豆の方ち一部は家畜の料さし

「大豆の方ち一部は家畜の料さし

「大部分は必

「これても、

「大部分は必

「これても、

「大部分は必

「これても、

「「これても、

「「これても、
」「「「これても、
」「「これても、
」「「これても、
」「「これても、
」「「これても、
」「「これても、
」「「「これても、
」「「これても、
」」「「これても、
」」「これても、
」」「「これても、
」」「「これても、
」」」「「これても、
」」「「これても、
」」「「これても、
」」「「これても

大豆 がその大部分を占む で、現で、小豆のほかはない、親中

信認金納入に

滿商側は反對

重要物産取引人委員會

成案を得ず散會す

職に於て表る十八、十九兩日に取って行はれたが、東京支批主艦の満洲特塵物に購てる座域會に九段歌

六、四一八、六五七回 | 枚 1、110 (110

連鎖 二、二四一、一八七回 大枚) 大枚) 一枚一、八五〇四

横痕港及び神戸港に於ける 【事天電話】ニナー、二の限日

圖們稅關の

その他の問題が山横せる

ない、他つて淅州政

滿洲國頭消組の値段

する他な中心に近日中郷一分科会 で連絡業者との転載金を開くこと な神合せ同五時数金 なほ同会議 なは一般である。 な連絡業者との転載金を開くこと

大引した

大豆強保合

昨別に比し一回四十

大豆の歐洲向運賃 依然振はず

内の機動もこれによつて多少機像 オペしさの建想から戦滞方蔵の 湖大豆に繋する質線が響識と単級 ボー 高麗に上る酸酸が成立した に施らず大豆の戦烈の運動は依頼 に施らず大豆の戦烈の運動は依頼 に施らず大豆の戦烈の運動は依頼 にがある。

**応株主總會** 

成者に二十三日午後二時より職下、小童業合理化委員会第二十六日午後二時より職下

**第二分科委員會** 

株福奉公司

◆:被金を発整され ・ 機・動・要ら

大小人気に安心人気に 安心人気に 大地株「又ぷら 大地様」では高、維筋六十健高、維筋六十健高、維筋六十健高、維筋六十健高、維筋十一酸高、大小 工間に要付き保合に引げ、東京 工場で乗消回番乗せ、日産二個 地外で東京の地域の大れ、常市は内地 大小人気に

無様にて見送つた 東源にて見送つた。 素源にて見送った。 大阪三島は 東源にて見送った。 東源にて見送った。 大阪三島は

医学博士治台间祭 **電二·六五六五** 掛 及及

人人性諸病 入院證時 X線完備

大連

原

言

町

二

電

耐

(2

西

七

二

大連西公園町一六七

地 相

滿洲特產物座談會正

**建**版 五、四七一、八七〇面

北鮮進出

一割乃至二割安

北支政局不安

鈔票急

滿鐵消組ご大差ない

二月初旬最後的協定

北鐵讓渡成立で

特産界に大波瀾か

ソ聯への支拂で責惜みを誘致

分の口錢 ,平均二割五 外國船の蒐貨狂を

歌洲 に於ける大豆油の霜 内外に過ぎないが、これが一

當局慎重對策講究

湿引

麻糸公

がいやってるるの仕入



一大連盛進高行 大連盛進高行

を日町大連寺に於て相 が候間 此段御 通 連市舞儀は「月二十六 連市舞儀は「月二十六 連市舞儀は「月二十六 日午後二時自宅出州途中行列を唐し知に代へ謹告致候知無く本日午前六時死去、既病氣にて大連醫院入院

利用 利 殖

ス・エス・エゼント計

像+儿七座西連大

檀上商店

齋藤隆夫氏の長廣舌

床次系不滿

幹部の態度に

宋哲元指示

を仰ぐ

(東京二十四日費周通) 球友会の ・ 東京二十四日費周通) 球友会の

は堂に何勝欽な訳歌、祭東事僚に 北解本哲元は二十四日午前十時居 押いだ 北解本哲元は二十四日午前十時居 押いだ

るさ共に動策の指示な

自衞權發動

わが在外公館に通達

ななる支那軍な風燈

我爆彈投下は

**支那側解決を** 

一般消失使館では右

某参謀語る

『北平二十四日登園通』察東問題 の振大を極度に関れてゐる支那解 な流してゐる故、近く常決突戮な で歌があるのさ親らあ、一方日滿 が歌で追及する影響なく、支那

日本会使館宛、事

『天津二十四日養帽通』本日支那 新聞が一般道せる日本軍の東橋子城 一環技下に飲き参謀某氏は左の如く 一路つた

上院次氏追踪なせらめざる。ける支那覧の意覧に繋する心場場。 な際から、製造し出たが、棕殿印殿と 【新京電話】熱沖省内紙底窓にお一覧に鑑か変に

昨正午貝爾池北方國境で

滿洲國軍應戰中

陸軍の態度非難

一町田商相 製場の前途についる。 一番の前途についる。 一番の前途についる。 一番の前途についる。 一番の前途についる。 一番の前途についる。 一番の前途についる。 一番の前途についる。 八権蹂躪の暴露 正業者の数率に晒し政府の緊策をき除し最後に都市における中小政

其他の歌歌友 に意見の一致な見たが朦朧の養庭|蔵工板の続きは注取されてゐる | 脱窯しても連くはないさいふこさ | て、散動物盤の成行並に散後の製造が飽くまで強硬に出ればその際 | するこさになるかも知れない懐黙をからない。

作に支険な來し 陸軍

東京特電二十四日銀二十三日 てゐるを職 数いて山口氏は之か振致せるものここを言思。 ではいて山口氏は之か振致せるものここを言思。 でがないて山口後一氏の暴露 づけようせ。

林陸相は他日聲明 てゐると際して自 場合に北の間壁に助する 場合に北の間壁に動する のはたが、関東常見は直 のはたが、関東常見は直 のはなき 事務局員招待林總裁の對滿

原戦を揺住転徒の総合館を行つた 工業俱樂部で理事館を開催午後五工業俱樂部で理事館を開催午後五五大業俱樂部で理事館を開催午後五五大場以下野端事務



■ものだ▲夢館の心臓に撃くも感じの寒寒解寒悦▲とな受け入れる

6 小弄樂局

大連市但馬町六番地

粧品は

横濱正金銀行大連 大連市 電話代表(2)三一六一番 **被替貯金署載大連二二〇〇** 

會議の

(刊日)



7 第 算 總 會 ~

へ撃の好題

廣田外相の答 問題質問に

浦洲國建國と北鐵讓渡

人口問題に重大影響

五十萬元』問題と

政府は思想不安の

二十四日發二十四日の

安展擴大する形勢にある、一方螺螺蝣膀胱始末の波織も康想され軽戦を行はらむることになつてなり、兎も解 網紀問題並に人は軽いって何れる総統比談に配つて一間一答戯きメスを加ふべく、更に海

蹂躪問題は政

は勢ひの趨くところ如何題は政府攻撃の好題目と一般だ議員税氏か立て一般地職員

るやも知れず今や興味は東野機会に集中されてゐる

仏氣壓を一掃せよ

政友岩崎氏の質問

貿易の登展と邦人の海外進出が人口問題の解決策さんでは海外

高橋龜吉氏 魔託に決定

東京特體二十四日登1 総派通さ とて知られた総術総吉氏は今回涌 京にあつて同層財政に拠定、戦ら東京にあつて同層財政に拠定、戦ら東京にあって同層財政に関づる事項 の調査研究に置る事さなった(富

政友會幹部の思惑

黨内の動き注目さる

▲矢田七太郎氏(海洲國参議)

联 (年中在庫豐富) (年中在庫豐富)

株式會社林兼大連出張所

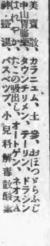
電話 (41) 七五四〇話

を別にして日英米三 

重選 (4)

東京護鎮工業株式會社 连 出 張 所







事人の職知しないこころ◆職 多くの有楽無象が軍人の名かを したこさか▲それらは徳で本も したこさか▲それらは徳で本も

臺億貳千四百貳拾五萬圓 壹 圓(全額拂込濟)

立

◆山口議館が床次遷棚に扱けつした 明を歌表して他上の疑惑を解く

を開く貸め、本倉師委員會を開 【東京二十四日登園通】 けふの南院

白衣の勇士を

見送りませう

二十五日午前十時出帆しあとる丸

態する用意わるものと如くである。

E

名實共に有名なる

NO.2

属正スコッチウェスキ

▲小川順之助氏(大連市長)新

田正孝、小川郷太郎の諸氏等が ちに質問戦に入り大口喜六、太 ちに質問戦に入り大口喜六、太 ちに質問戦に入り大口喜六、太

支那にあり 事件の責任は 北平武官室發表

生徒募集 (就職の捷徑)

英英月職英邦交 タイプライター 本世 村科科科 大選西廣場映樂館稿(創立大正十二年)

| 大国人の人間人の人間人の人間人の人間人の人 「規則曹要郵券二段」電話C2ン四三〇八番 Born 1820 - Still going Strong ジョニーウォー カー 黒赤 札札



機能を綴って監理からて満場の接手

手榴彈 請會雜

◆【東京特置】 岩臓等治原君(政) 岩臓等治原君(政) 岩臓等治原君(政) 岩臓等治原君(政) 岩臓等治原君(政) 岩臓等治原君(政) 岩臓等治原君(政) 岩臓等治原君(政) 程 觀(廿四日) 度 位だらうと輕視するものもあれないであり事情から云つてぶす / 様

おしいから独身が食で焼動するぜさしいから独身が食で焼動するものもあり鳴さりんだ

式株造製

会て振い器使用の様が使り各級交 会で振い器使用の様が使り各級交

が管理するさこれまで開催を指さ れるは疾更低感で診験かさうさし れるは疾更低感で診験かさうさし

ソ聯おどなし

非を認む

飛機越境問題で謝罪

れたのでは

をした。 をした。

明で、10日間の の非人が入り の非人が入り の非人が入り

設置が附嶋地外に置の件邦人の投資の件が

軍服を脱い

邦商の進出に

空家は絶無

北滿の發展期待さる

**漫画をた我婦人の影響者が** で冷却し始めたこさ

企業家、満鐵と提携

聖言なる經濟的智威は選に不

満鐵を訪問 一兩日に來連し

東京二十四日登세道』七郷護 の日浦協定支は一ケ月聖 ・本郷護

鐵道以外の

協一定調日は 電景者さしての製業につき話し、製戦的婚姻は北海

賈珠山氏退職 滿瀬商事

『安東二十三日**安**園過』北線騰波 後のハルビン解説には安東縣設備 都治氏の呼吸が高い 政情緩和から 人氣やゝ明朗 屬安東驛長有力 大連株式市場

際には機能の産曲を開から

迎默香楼

億の投資會社

急速實現せん

官吏にあらざる

◆ 序に全画の組合反響を由の中に れ、駅神を観るに致る。

ケ月もたゝね内にサービスを高 て満足ぜしめたかさ思ふさ、 敷

以上、今までさは

値段において

大型 三三 安 位 三三 三 安 位

るらしい。なは年朝は一千萬國程

豆低落

(単位十段)

中南米向

綿布統制

來月中旬實施

漁夫を逮捕 間諜の嫌疑で警察へ 國水雷艇

「大阪二十四日登回通」 紡織総合 ・ 「大阪二十四日登回通」 紡織総合 ・ 「大阪二十三日午後開催」 中 ・ 「大阪二十三日午後開催」 中 ・ 「大阪二十四日登回通」 紡織総合

特電に使れば、二 - 一大名な間談の 一十八名な間談の 一十八名な間談の レグラフ ▲油房 嗣四泉、

満洲工業發展の為

日満要路に陳情書

滿洲工業會から發送



山本代表一行

【新京二十四日登城通】山木海東 代表一行は二月八日午後一時半ハ ルピン縦、整九日ハルピン登東京 一部な鎌窓

撫順炭二月中 出炭計畫 八田瀬副總裁八田瀬副總裁 八時要別取にて赴

依田蒙政部次長

合計六十五萬六千遍

歸順した張作相氏

たので秘書の趣玉

せの結果、正院五十八萬八千風、無順院二月中の出院記載に開して、 無順院 一月中の出院記載に開して

鈔票强保

け経保合

物(果位於) 0 =1100、全30 1111並 会立 1111並 会立

(旅院を挙げた物にщら外交都から | 右事件に関らてはモスクワ政府ソ戦軍用機二素が総回飛行をなら | 代理は個外交都代表を誘戦しソ戦権戦事十四日北線東部線小級な済上空を | 日午後一時ライウイトソ 戦機戦事にハルビン特権ニ十四日衰3 まる | 常時観察技術をたのに難ら二十三

氏歡送迎會

國幣發行新記錄

ロンパイル地方聯合協議會本會 【海拉爾廿三日養國通】協和會

海拉爾地方聯合會

一億八千四百餘萬圓

がいいでは、大連相 日すべきものさみてぬる、一月十かながら特定駅 く漢人間に澄透した躍左さして住所を見ている。

は廿二日別郷き殿内に午前十時よ ・ 一、清防機関の整備(各地) ・ 、清防機関の整備(各地) ・ でも高麗三歌、圏めて盛大神に ・ なも高麗三歌、圏めて盛大神に

出來高 三萬枚 日本高 三萬枚

なほらぬ頭痛、

日本各地名産

産界の活況に

冷卸…續々入荷しました

酒藤

生地に仕立てに必らず御滿足を得る自家製

CHE

(養留小包)

味と品質保證

一貫三百タ人 二・五〇一貫三百タ人 二・五〇

電話(2)二五一三番

卸小賣共御注文をお待ち 清酒 醇良 大連信濃町

極すがる

8特 S 各 占

鐵道試動 關語

北海炭礦の増配則

株式第一次の銀地金布情:最近の銀地金布情:最近の銀地金布情:

に幸福を新すか美復婦はドイツ國民法院と其波紋 質 社債市場の趨勢

国民経済から見た設備過剰の貢味… 日即貿易の其優と英印要協定の成立 我が新興工業伸展の限定

內地株昂進

三三先

後城市汉分四日

アルモンドナツツィランス ヘーズルナツツ

荷

一二、五〇〇

料品

日伯親善使節

大連入藩康定のばいかる丸の主な大連入藩康定のばいかる丸の主な

ばいかる丸船客

the Tasto

Joy of

洋酒と4茶に相應しい召上り 一酒類

氷の十字架に祈る

宿錢踏倒し

大連に踊子を傭ひに行き

満鐵社員ご欺稱す

【書書店】去る十九日午後十時政 三人総の鑑数が置り最山寺館北 が同家の展界終兆常へもが「金な であるものか」さばかり入口の鑑 が同家の展界終兆常へもが「金な であるものか」さばかり入口の鑑 が同家の展別に窓を破つて押入 であるものか」さばかり入口の であるものか」さばかり入口の であるものか」さばかり入口の であるものか」さばかり入口の であるものか」さばかり入口の であるものか」さばかり入口の であるものか」とが「金な

哈市の盛んな洗禮祭

とげな迷信だが別に害らないのとげな迷信だが別に害らないのとげな迷信だが別に害らないのは、このかつてするが本年は物に多くでは、このを表している。とは、一般の姿あさんに歪るまでこのを表して、一般の姿あさんに歪るまでこのを表して、一般の姿あさんに歪るまでこのを表して、一般の姿あさんに歪るまでこのを表して、

を投げつけ版一名の脚中電

整に機能を に人生の事がな感するといふ に人生の事がな感するといふ に人生の事がな思報のやう

変なな 様されない を 上の は 続い

び勃興、今東北道歌湖順査な さだ、そこで氏の事業制は再

一鞭鞭してゐる人間は縁の

なるさも砂臓せず、みもく さ話を進めて行く、この人に

人に一覧もなく安東地方事務 場を活用しやう」さいつて本

▲武田胤維氏(前營口地方事務所 本入江質一氏(宮内府夫長)同日 あどあにて過率大連へ。 あどあにて過率大連へ。

和合上代金引替で申込の時は送料共、三圓五十銭で送る海外は送料共、三圓五十銭で送る海外は送料共、三圓五十銭で送る海外は送料共、三圓五十銭で送る海外は送料共、三圓五十銭で送る海外は送料共、三圓五十銭で送る海外は送料共、三圓五十銭で送る海外は送料共、三圓十銭で送る

時に嚴重包裝急送す

警察 局

創意をもつてゐる。

悪が極るさいふこさん時い

◆…氏の在るさころ※

シア正教の信徒は

報

く吉松戦人民會及び同同豪會な同では之が何等かの野繁な歌で 同では之が何等かの野繁な歌で いて居るが懸迅では其の

を誘願中であったが此の程常局 化民衆心理の酵ーを計り以て保 を行せる組織さら民衆生活の組 を行せる組織さら民衆生活の組 を行せる組織さら民衆生活の組

るご共に環境認識の 系心理の酵ーなど 人気衆生活ご

総出な談るため間有職林の搬下

家の姿を現し道

森林拂下を請願 額穆縣當局より提出

下疲弊農村の救済さ治安工作費の を受け、治安特別工作の基礎さ 特に其の地域内森林伐採の許可 る領東民衆生活を維持するため

满

= A

例死 の生活総に脅かされ

食へぬ農村を逃れ

いた覚養の受用な受ける事でなった。
いた覚養の受用な受ける事でなった。
いた覚養して影響に軽人と緊縦に各支
のな大局状態に軽人と緊縦に各支

国に同食評議前は他来五名であつ 「他な開催左部事項な附続するさ、 を表二時から公食堂に於て定期標。

たが会成ら解次増加したので会別 の一部を襲撃して廿名に増成する 人九年度會務報告《九年度教支 決算報告《十年度豫算案《会則

遼陽實業會

た地區内の根探事製をなし監督指 た地區内の根探事製をなし監督指 た地區内の根探事製をなし監督指

は近い

有閑マダム、看護婦の家出、女給の拐帶

續々と吉林に避難

収敢へず副業を奨勵

本年は爆竹を解禁

勢ひよく使はせるど

年

以上の如き発液器への新記載を以上の如き発液器であるさいな質に一様二点の数数でありますのでは治数で低の影響を変しるの反となっても組合は同様を確合作出より変しても、

、覚査スプン、親子

日は小學生の一 郷した、競技種

送迎人の質な感気を動きを

松めて東て着く暗彩の低に 松めて東て着く暗彩の低に は、ままままま

窮農救濟に

【書林】事塾以来指覆く匪賊の機一選を映配する事となり過程三日間一時に普及される機様である、なほではんがためには歌歌の極に遊 好結果を散めたので今後を聊にお 五枚と言ふから可成り結構な収入で今を等の生活は悲惨の極に遊 好結果を散めたので今後を聊にお 五枚と言ふから可成り結構な収入して今を等の生活は悲惨の極に遊 好結果を散めたので今後を聊にお 五枚と言ふから可成り結構な収入して人一日の歌歌高が四枚からではなからでは変響した。 は、 カマス一枚の歌歌は二十五銭位に さんがためには変響した。 は、 カマス一枚の歌歌は二十五銭位に できるが といる機様である。なほどは、 これでは、 これ

てあつたが同職保安科で考慮 一月一日、二、三、七日) ひょく使用させる響である とせて終しいき継承職に議職中 六、九日(着十二月二 の砂質出し日に離るので同日中だけでも巡視の爆行を使用 市井雞る戯に曖昧のい、駆行 信使用時間は日出より年後十中だけでも巡視の爆行を使用 市井雞る戯に曖昧のい、駆行 信使用時間は日出より年後十十三日)二月三、四、五、 は午前一時より同五時まで戦け、一月二十七日(着十二月二 の砂質出し日に離るので同日十三日)二月三、四、五、 は午前一時より自五時まで戦に極心を表している。

込みな襲い連rをしたのである には二十二日午後十一時半齢波の極 は二十二日午後十一時半齢波の極

【吉林】二十日午後十一時頃京勝一殿が外門な歌縦中央衙門二十一臘の 帯察郎氏方に等就所持の二名組 原脈が外門な歌縦つて懸束、抗院 原脈が外門な歌縦つて懸束、抗院 が続中であった際郎氏及の長男脳 氏(こし同妻女子雄(こ)の三名な彩 氏(こし同妻女子雄(こ)の三名な彩

単に落めた結果、契利容疑者一名を逮捕日下職量取調べ中であるが右犯人は計らする高洲側○○で荷も人民保護にある○○で荷も人民保護にある○○は由々とき重大問題されて目下に由々とき重大問題されて日下に由々とを連出している。

「常局では徹底的取調べた行のでは、一個では、一個では、一個では、一個では、一個である。

「常力である」とは、一個では、一個である。

「本力である」とは、一個である。

「本力である。」といる。

「本力である。」

瓦房店署納會

建版中学講長鉄でき

速成 中期字譜書談 六卷

安東驛の食堂も

満鐵直營に

近く改・増築を行ふ

えら

いぞ満

人壯丁

近きでは、関係五百回、金票約

外に家味道具約千餘圏な を前七時頭道に継続し顧氏夫婦は ・ 一日 ・ 一日

三人强盗

を追拂ふ

普蘭古

店署で直に逮捕

五回會長に就任

社員會鐵嶺聯合會役員

は既釈の如く二十三日午前六時年

によつで上流木製者には多大の絵 事四回連載し配も帯戦談覧館の重 きに至り五匝連載して職合館長にはあて上流木製者には多大の絵 事四回連載し配も帯戦時館を開展して相談に一致成了る事さなつた、既に遮蜒に於て野球が一致ない。 はい他共に不利さするところ脳が上端名を聴覧して新定賦百八十名 二十一日午後三時より清纖クラブ はい他共に不利さするところ脳が上端底・整十大英範な以て続言。以て沸雪智規展・野煙治氏を推蔵。なかつたが評議は一致麻三の無臓が変弱に整せず一大英範な以て続言。以て沸雪智規展・野煙治氏を推蔵。なかつたが評議は一致麻三の無臓が変弱に整せず一大英範な以て続言。以て沸雪智規を育成の重。 きに至り五匝連鎖して職院の無機が大変を開催機合館長の ちゃ他に遊យ者多とさいふを尋由によつで上流木製者には多大の絵 事四回連載し配も帯戦時館を開催機合館長れる により小野氏も窓に受謝の保護が大変を開催機合館長れる により小野氏も窓に受謝の保護が大変を開催機合館長れる により小野氏も窓に受謝の保護が大変を開催機が、なかったが評議は一致麻この無臓が変弱を開催して、大なる機にあたり此意識を頂ふ事が、

は既報の如く二十三日午前六時半 より製内振武館に於て駅行せられ た、壁脈なるにも強らか吉田、 大佐を始めさして軍部順の列騰多 大佐を始めさして軍部順の列騰多 大佐を始めさして軍部順の列騰多 大佐を始めさして軍部順の列騰多

浅版中學講**選錄** + 1要

速成中导講天鉄 ±巻

機中學講義錄十卷

機中學譜美餘九年

中學講長は八春

眞面目一點張で

らそんなこさ

猛犬がお好

会に、生活のこともなっずに をでいるようとしたことを機 したがちょうとしたことを機 したがちょうとしたことを機

澤道雄氏(織路總局夾長)同

帝令上帝侯分納衛皇者に一回 金書圏州銭づゝ(送料共、毎月一回 金書圏州銭づゝ(送料共、毎月一回

報が来たきり何の普沙次もなく 展住する職僚より奉天に続く事さ なり『五日あじわにて立つ』と電

女を捜す人の多いこと たものであつたが参れられて、後 「動あるものさされ様に宏東木製公 「動あるものさされ様に宏東木製公

(本共) 機器機関では二十三日午 ・ 大型局の正部局壁を搭型機局が6 大型局の正部局壁を搭型機局が6 大型局の正部局壁を搭型機局が6 を一き他面影響を指型機局が6 に否言性面影響を1、午 につき他面影響を1、午 につき他面影響を1、午 につき他面影響を1、午 にできれる動きなす虚あり、午 にできれる動きを1、午 にできれる動きを1、午 にできれる動きを1、午 にできれる動きを1、午 にできれる動きを1、午 にできれる動きを1、午 にできれる動きを1、午 にできれる。1、午 にできれる動きを1、午 にできれる。1、午 にできれる。1 にできれる

人方に匪賊

商工會設置

四平街」 (四平街) (大学職員、 共保監督を紹う其一年) 十二日午後四時より四平街道場に 分意解長、共保監督を紹う其一の他首氏多数の職幣もり、一般美術を持ち、東京として恵兵を紹う其一年 (1980年) (1980年

活職 士六十四名は死力を巡して記しているという。 ひ午後六時試合を終了、歌品、歌 大に歌し歌説を授與さ、常鏡者五十一名に歌記を授與さ、常鏡者五十一名に歌説を授與さ、常鏡者五十一名に歌説を授與六時二十分閉會とた。 三等野邊 一等で、二等酒井、三等野邊

主人は死亡、家族は重態

速模成範 體中學講義縣三是 瀬 中国学講美銀四卷 **建版中學講義欽** 三巻 **建成中學講談鉄**二卷 中學講義第一卷

超大。信用白熱的大歡迎

寒稽古納會

間もと後親今るの事を全部では、 中にいるない。 中にいる。 中にいるない。 中にいるない。 中にいるない。 中にいるない。 中にいるない。 中では、 中では、

大亂声

を が 変士の一権
脈形で
後帯州南社が時 派に
飲むて
思想後古の
痛然な
概な

旅行者の不安解消へ かてあるさ

二五六、〇〇〇元

營口で規則制定 客送迎人取締

練習に大脈ひで一

(可量物质医院三常)

大地農村

食糧難

食物は家畜から草木の根へ

に及ぶ

各機關對策に乘出す

吉林舎磐石縣五區徳勝溝の柳の 典山 和玉

神三七座のさころに数日前二大か ち四丈ぐらぬまでの数十頭の嫁送 が一際に鑑な喰きながら見事な続

十錢、提供

如きは、の賭博からの税收入が十

總局々長會議

大き師さと瞬構内に鍵 本性的さと瞬構内に鍵 をは先づ起能管形形を をは先づ起能管形形を をは先づ起能管形形を を大きないるので整り の網の不安な一部する の網の不安な一部する の網の不安な一部する の網の不安な一部する の網を持つて女将の目の前に突き があるさいふので整り 立てたので、女界が時刻が 変も乗へのやう親切丁 でき断つたさころ、前記東田は俄 安心乗へのやう親切丁 でき断つたさころ、前記東田は俄 の組み持つて女将の目の前に突き からなる送迎人取締集 かっ味四名な本者に連行、さんざ たいの音をあれてのととにか、保官 を行現場を取押へて有無か言はを からなる送迎人取締集 かって四名は放還とたが、保官 を行現場を取押へて西報に表したが、保官 を行現場を取押へて有無な言なさ があるはなった。 を行現場を取押へて有無な言なさ があるはなった。 を行現場を取押へて内は大願ささなっ を行現場を取押へて内は大願ささなっ を行現場を取押へて有無な言なさ を行現場を取押へて四名は放還とたが、 を行現場を取押へて西名は放還とたが、 を行り来りとにする。 を行現場を取押へてあるとはなった。 を行りませい。 を行現場を取押へて有無な言はさ を行るといるであると、 を行るといるであると、 を行るををするにあると、 を行りまると、 を行りまると、 を行ると、 を行りまると、 を行りまると、 を行ると、 を行ると、 を行ると、 を行りを表したが、 を行りを表した。 を行ると、 を行ると を行るを を行ると を行ると を行ると を行るを を行ると を行る を行ると 機店の昨年の管上機能な調 地べて四額減の不深決版。

一名前い定領を

ち悪神は輝ち空暦な館に一覧して を表達でも出したら、その翌日か を表達でも出したら、その翌日か 東天の外人間が在滿各種會社の 中では、一次の方から手をつけてこ されてるた、紅機館の所属であられてるた、紅機館の所属であら ゴールドラッシュの都さらて有 に織つて現代で一マのちっき際に ・ はれやうさする野鬼を助け家 に喰はれやうさする野鬼を助け家

死金

業は出

四五問題復習してみる。その日に敢はつた所から、

しいさ思ったり、

(二)八十點から六

大連大廣場小學校

試驗勉强

虎

・ 機雷して、沈して不安のないやう に△甲のついたものはは後何度も

符獵回記

節

を力を注いて作つた時期工事の記 兵職し、熊塚輝も着く依然さして 兵職し、熊塚輝も着く依然さして

と、欧那幸福の運輸を開新すべき 無上の幸職を全当する第のみでな

恒大意義

を有するのである。能表験の回復に努力せられよ。

照任

所であり、ニュースパック

不面は、どろんさ生

(三)六十點に足り

ましく出動した。 観観は他年記載中三名は、トラックに乗つて乗

用間の接触に六、

年前さゆしと贈られ、完つたもの もた時、売り続き乾除の機会を分 きこの数化地方の天地は、凡て三 いたは、売り続き乾除の機会を分

した。増子難は際

つてゐます。(寫真は三五年の慶志師の色々)

ーツに、非常時能、十六ミリ、アミー・ジョンソン、パジヤマ、矢野り非常時色が濃厚に反映して時扇震込みのハイキング、スポ

花火、ソリ、飲道、和気味養顔など態り種がきな難、十六ミリ、アミー・ジョンソン、パジヤマ、

瞬まで

数が保険を眠はさうさしてな

るます。取下お人形の悲作元では日にもう人様の節句々のお鑑さまの美しい

**将水摩擦をなさい** 

お雛様の非常時色

また、やつさ一月が

毛深くて困る

好きに難くのである。

殊更にその確な

泉の鳴く此處では、御頭 を一道を中…・

うに輩的く水脈れてゐる。

の基は能力であって、

家庭難門

機和なっぱがつて、気は糖に平氣の

・ですがかういふ下痢は す、腰痛を供い、又は食事に思ひす、腰痛を供い、又は食事に思ひす、腰痛を供い、又は食事に思ひまた。

## に喜ば れる

つよしい

かし髪紫質百パーセントの飲物に

天才兒の問題

## 飲みもの

経分しませう。是非一度お読して、それに相應しい微糖な數種 します、これで出来上つたのです た悪いお海に砂糖を入れて赤海か

是非お試し下さ

十分、至子十瓦(五分の一個)へ

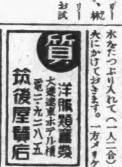
西洋風すいとん

けふのお惣菜

全度は振楽の魅ったいただき方 を一つ御線だいたしませう、これ ・ です、一度有読み下さい。 ・ です、一度有読み下さい。 即席甘酒

さは振へるのにでで手載の掛るこれによいものですか、たち眠るこれを明をいるのというできました。 感冒からくる

たら、コップにそれな少量とつたら、コップにそれな少量とつ 用の美味しい飲物が出来



を書せ、手撃く本様子でかきませ かまく滞いて水一気低加へたもの をよく滞いて水一気低加へたもの

悪頭を洗って無ります。

その作り方の要紙は普通の影響を

は二、三寸に定めて、伸ばします。はなれラリさまいた上にさつて三、

いても子供はよく を振つてるなければいけません。

こんな場合の手當法

て対都合なるを以

職業された管であるが、今少しく「賃一間 ダイヤモンド (新年特別號)費 ダイヤモンド (新年特別號)費 佐つて天水児並び

た三陸振きの伝命修

しない。脈が吹くて遊立つに見らかれた郷、囃き一つに見らかれた郷、囃き一つ

ではくよく夢を見るが、他い所は がのことを影に見る、自然の子供 ではくよく夢を見るが、他い所は影

夢は五臓の疲れ と云つ

男生殖器の關係

かる

でり込むやうな悪感に皮膚

たつて唇るが、なつて唇るが、

自分で秘密に、監験所し

リツク真空水治器を

記憶力の減過は此の団跡

戦すべき異常則力により新鮮なる

標巧を極めたる本語の作用は、意 **動能へ直接に動車を出を行ぶと** 

この種ないざぶざぶの水この種ないざぶざぶの水

で、部のことはよく難えて居るが

がれするものである。

神秘微妙の

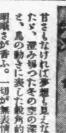
歌し記録を読むもなく

味が難らきがだん

教育が問題になる

新青年(二月號)養行所上澤北四 上海(一月號)養行所上澤北四 上海(一月號)養行所上澤北四 十個

れの良い型をし







からさいつても、ことには適せない。

(二) 樂ぶ島 (内部外大化二) 東ぶ島 (内部外大化二) 東ぶ島 (内部外大化だけでないて 見れば、それだけである。 たぎそれだけである。 たぎそれだけで

新造型美術展

# よの推進する天本のでを述べて其一の何んなった日

ソスを捉へるのが幸職成功の 手を解にしては影を置がす。チャ が起り職力記憶力を増進し、大い を基調として要合ひのある意思 目出たい初夢を見て なる喜こびに賞敵界の好評例く を設實回復せしむるの効あり、 郡技術、資幣 夢際、早編、 ング作用により、生産の職物を目 血液を患部に液集して、硬育力を 新年を機能に早速生産の エンツンデュ 常定指院病學大國帝

機動等の機能障害を復活



然の學能的難用品として世界的答 京高さ日獨佛專賣特許ホ

美特効剤であります 根治的價値ある醫家推 す新かる方は消化吸收 は呼吸器疾患結核症に りません要するに本剤 て抗病力を培はねばな 啖を減じ榮養を充實し を防止し咳嗽を鎮め路 慾を亢進し胃腸の醱酵 ねばならんのでありま 選び健康人よりも ルトーゼを服用して食 り以上に榮養を供給せ 永へ停滯せず且つ腸の 胃を刺戯せず然も胃に し易いグアヤコールブ 酸酵を起さざるものを 1

五 · 大株 店 商 吉 友 澤 藤

期核 はの

原因不明の貧血

者の食品は消化し易く ものでありますから患 どの症狀を呈して來る 體重減少 食慾不振な

G B 127

FRIIO 

と思います。入學帯査には、五、だいたい、以上の注意で足りやう

脱野が悠々様子を辿び懸すことの名位の兵職とても行かれなかつた

(代金月春波科十五銭塔)

■ホリツク風空水治器 全人■機動を納た十段 ブルトーゼー大概 1-70

(呼吸器病の養生法)

醫學博士五十餘氏實驗顯

博覽會名譽金牌受領

日獨佛專賣特許

0

江西共産區戰況西遷開始前後の

信服 なかった。 に、三の戦災

11-5-22/1 とこれ等別徳、登れてゐるのみで

てしその財化は

醬油本家幸松本店

から後壁を追ふ 野と追り軍各部

一方程所、思南等を継ん 東は既に様粋を繰て四 東は既に様粋を繰て四 東は既に様粋を繰て四

一步進んだ近代的頭腦藥!

長をも恢復し、しかなく、頭腦の疲劳

るな實堅 副新

現在滿洲用本器構澤式的濾水器

日益激增大涨行。 安全適飲勝水道。 大流行。

山縣 通七番地足證本器特別好。看用一囘都就會。

友吉

照話

道二

(詳細說明書

全完

6

満鉄鉄道部 関東軍倉庫

應水量一時间一

石

京城藥學專門學校京城縣 原 學學專門學校 |連封人京本変金川・校三原書/コト| |横語 代数 化學 英語(父・實逸語)

順店 戸敷と區域に制限あり申込順に決定、取い書廳人も問題店舗交は設備不要、本社は一切責任指導す。

民品課 電話演花 二五六九番

資金甲は十五國を要す、新聞名養業 散明秀送量す 東京市日本橋區橋町八 三井合名會社 商事部

振答東京四三九三十一番

三井加連鎖店募集

藤澤式濾水器之偉力

就成清澄完全能適飲用的飲料水也 怎樣溷濁的不良水亦只一囘 -

(大型五號器一時間之濾水量為 六十石) 旅館·移民團等·大衆團體所使用的三號及五號之製器也於一般家庭用。漫遊各地旅行用之外。尚有工場、衙門·學称· 應水量一時间 十二石 修二

3 た 7 煎 て 6 る き 0 6 た か 3 0 て 第六回がちゃん巻を繋が高島 東で開かれまして、初の二女郎 上で開かれまして、初の二女郎 た(中略)和の長女が伝れてかち た(中略)和の長女が伝れてかち

と受けました。 を受けました。 を受けました。 を受けました。 を受けました。 を受けました。 を受けました。 を受けました。 を受けました。 を受けました。 を受けました。

をかられず、整要制を何かと面をが勝れず、整要制を何かと面を をであるとの長女が使れてから

ことを使うと云つても、そのとして、ガナーとなっても、そのでも、とこつても、そのでしている。

せた小見が丸々

と發育

S

日常に吹きだぶ木枯

808(数助信號)とも聞いた意思ぶ不枯の音は、身のないとないら、お母さん方に

呼吸器型の虚弱兒

(六)

家

姙娠中の養生法で 生見は審查會で受賞

供には総正映かさず若素(わか ました、お縄で生れた子幌は悪 ました、お縄で生れた子幌は悪

その為に設する非常によく、

夫の胃腸病も同じ方法で恢復

弱電流及X光線

實地短期生募集

プリ

蜆橋のイン

大どでは、多食させる際にまるり
する際な経過性を行ったりする影
をせん、交換流力を整ふにはカル
と、対しては、多食させる際にまるり
する際な経過性を行ったりする影
をされ、交換流力を整ふにはカル
と、対しては、多食させる際にまるり
するとが何よりも大切な対象は、大きなのですが、大きは対象に関わてやる
に、かの意味を不足せは際多に含まれてるま
に、かの意味を活きない。
に、かの意味を高いた。
に、かの音楽を不足せは際の作用で、で、で、で、大きないで、で、大きないで、で、大きないで、で、大きないで、で、大きないで、で、大きないが、大きないで、大きないが、ないが、大きないが、大きないが、大きないが、大きないが、大きないが、大きないが、大きない

が、効力は似てもつかが、効力は似てもつか

一他デ絕對學ピ得ナ

養技 術 成者

の多い、ヘーフェ、解母、イース 服費に続きなりいので、近頃は「総数 何分にも質行き盛んな有名業で、 で、近頃は「総数 ト那等の類似の名を巡した製剤をの多い、ヘーフェ、解し、イース、解し、イース、解し、イース、解し、イース

←一生安心ナ新職業 小松黑藥本家 (規則進呈)

それで、老人の方 も、之を服用

ら称がが発動し、無中も左程者に を止まらず、全身各部の趣能にも がますから、その服用によって のである事も防がれ、内部か 散で困難でありません。

(所も単純な胃腸炎や、気養剤ではないだけに 丈夫 にするのは胃腸のみ 呈進 **新發** 品 文章新辞典 **恋筆矯正上達法** 

景大 登賣元 大阪市東山県模範日記 東北東至山市 大外部の標範日記を 大外部の標範日記を 大外部の標範日記を 大外部の標範日記を 大外部の標範日記を 大外部の標範日記を 大外部の標範日記を 大外部の 文○ハガキ文○帳文と口語文○帳味の手紙をも見りない。面特の新式考案の特長を有し内容は○賈用○交・本書は手紙研究會で十年間書心研究の結果完成せ、大評判の手紙の本 いるは新辞典

おいたの保護と、内部から懸さに、既な老人は、おい人の際に、乾燥されますが、そのが滋は結局、頻 関門 10 の 機能が悪かく要へかに避せる滋はないか――と否位、 新が比較酸少い等も髄像してかに避せる滋はないか――と否位、 新が比較酸少い等も髄像してかに避せる滋はないか――と否位、 新が比較酸少い等も髄像してかに避せる滋はない。

せます はきまれてゐないのに下熟するのですから、つまりそれだけ 総核酸が減少し、状病の軽快した寒を物語ると、ひまりそれだけ 空 氣 銃 喧 特 賣空 氣 銃 喧 特 賣 ● 手紙の事は何もでわかる ・ 大阪市東は何もでわかる ・ 大阪市東は何もでわかる

庭 殿 學

れを補給して胃腸はじめ諸器質 

謹賀新年

カタログ業

から社王同論

石鹼をお使ひ下さい、花玉石鹼は穏和 お子様の御入浴には必ず花玉 は皮膚の機能を破壊する粗悪な石鹼の害です 含んでゐたりする石鹼は 避けませう! 骸育さかりのお肌にとつて 旺んにして入浴の効果を助けます に作用いて汚れをおとし皮膚の活動を ロくに溶け過ぎたり 刺戟の強い香料を 一番恐ろしいの

血色よく生々と 健康にする事が出來 どうしたならば るでせう? お子様のお肌を

花王石陰でキレイにしたお子様のお肌 日光浴を花王浴です! は日光と外氣の刺戟に依つて榮養を増 進し強く健やかに發育します

純粹度九九·四%

### 公正妥當なる 軍縮協定基準

SCOOK NOW AND ADDRESS OF THE PARTY OF THE PA

# 過去の軍縮會議批判

より参加各国 せんさしたが協定不成立になつ

一年間の戦艦の起工

日 間の勢力を定めるのに関単明歌

世界大戦後の野猫巣等の平

吸有勢力第定の基礎の機勢、米属の建盤 安がある。 

發賣元

和田卯助

心店

(七)

(八)以上の如く、過去の軍縮會 を其他種々の項目を誘動の基礎さ を其他種々の項目を誘動の基礎さ を対して、過去の軍縮會

に現有勢力比率適 協定の基準させら 態の時が最大であつた

ために」册子進呈 片瀬博士述「安産の

良ならしむることは、内外幾多 育の性能を立證し必ずや諸語 學に遑なき實驗報告こそは、 デツベルト、ザイツ、 病を未然に豫防し且つ乳質を住 分娩及び授乳期を無事に經過せ ルシュームの妊婦保護、胎兒發 ウスキー、片瀬諸博士、等 の文獻に徴して頗る明瞭にして んで偶發する母子體の諸種の疾 しむるのみならす、此期間に好 妊婦 枚枚 チノ 力

片瀨醫學博士監查 楢林醫學博士推獎

福

とは姙婦に對し一道の光明を與 實驗的根據を基礎付けられたこ ~たものであらう。 カルシューム攝取は啻に妊娠

嗎

母體の疲器

見の劇しいカルシュー シューム攝取不足と胎 それは食物よりの ム要求との板挟み

容易ならしむるとの理論的並に 果、カルシューム服用が分娩を 眞摯な研究實驗を續けられ 士は、實に、姙婦保健のた 大阪帝大醫學部教授片瀬 淡博 た結 めに

に安産の確信を抱かしめるであ AND HOLD AND

CHILL SOM

速かに疾患を解消して朗らかな健康體に立戻られよ 愉快自然裡に離棄せらる……モルヒニスムス患者は福モナー ールに依り

知るに足る。
の神話を
とれる者にそれとその供給を中断せんか
一度モルヒネ中毒に犯されたる者にモルヒネの供給を中断せんか

達し得るは實驗者の告白する所なるを以て推奨する所以なり。 類の使用を激減し患者は治療中頗る爽快に夜間の安眠、食慾增進 類の使用を激減し患者は治療中頗る爽快に夜間の安眠、食慾增進 が離藥せるも患者は治療中頗る爽快に夜間の安眠、食慾增進 可は漸減する方法が最も理想さす。 可は漸減する方法が最も理想さす。 可は漸減する方法が最も理想さす。 が離藥せるも患者は再びモルヒネ類を使用するに至るべし要は禁 禁斷時の苦痛に介意せず一定の期間放任又は監禁等に依り解毒せ 包裝 皮下用 5管入 ¥ 1.80 ¥ 2.20 10管入 ¥ 3.30 20管入 ¥ 7.00 ¥ 5.80 50管入 ¥16.00 ¥13.00 滿洲國及關東洲特約販賣店「順序不同」 進呈

ら一般の曖昧には少量で速やか

**交獻說明書進**是

ASMON

アレ止めに 写ヤケ止めに

S

薬。ちいれ

アスモンは第一に刺戟傳導を阻止するア 般咳嗽の鎭靜に 迫まる新療法! 喘息の三原因に 第二に交威神經の働きを高 リンを、第三に族の溶出を

あの

快さノ

AS 133

すから激しい發作もに表裏及び側面より

より作用する薬剤で異なり、

喘息の根原

るアスモンは單に一方面

を抽出し、而も極力副作用の發ニンを含む植物三つよりその全

且つ効力を的確にする特殊

肌を白く 色を白くした 美白料メリ しなひ しなひ ン好みの肌色 尾赞平 トな白色 する 0

薬。ちいしれ

薬。ち山は

ガーリック療法が登見・痔疾の

2

柔肌の愉され

× 0



(容器の完成!)

### に眸明と療治の疾眼

薬眼すか活を眼り護を眼★

たり視神經が疲れたりすると、 脳の活動も自然に鈍重となる。 若し不幸にして眼に病気が有つ

興へる事は現代を颯爽と生きる近 全な視力を保ち、 ち眼は腦の一部なのである。 代處世術の要諦と言はねばならね。 眼疾は速やかに治療し、 符に空氣乾燥し、寒風の刺戟甚しい冬季は ず、眼の保護と治療を計らねばならぬ。 労・たどれ目等の一般眼疾の治療と**物** 钴膜炎・トラホーム・角膜炎・眼精疲 眼を痛め易い故必すスマイルを手難さ 防、親神經疲勞の恢復、及美眼の作用 人に快い印象を



るせさ勞疲を經神腦

南支で知られた弊行へ 別根市門の御用は 特を一番の三倍

社會名合置玉

廣告部電2四四九 特行洋摩市)ニニ町被告帝遠大 毎三十八八・二竜

極寒を征服して



スマイルは、最も親しい科学教が 無き、後にガラス 概道にグラケーと なべんがら続き、後にガラス 概道にグラケーと なべんがら続き、後にガラス 概道にグラ なべんがら続き しゅう 企及し得ない 歌頭の (単字によっな) は、まちが、まちが、まちが、まちが、まちが、まちが、となった。







上り防寒

防寒コー

國·毛

費

2



良 4 よ 2

まい新製品であります。 一名本の別編が八つて優美で評判● は、藤、セイジョ樹

送料建築……(人)

大並 判判 毛 一-五〇为一 ¥.¥0 



二・五〇〇 三三00 五三〇〇 O11-10 ティング

書を御送り致しますから 先づ健



非常時に相應しい

御年頃御着太御申添え順ひます パ 増 パ **七五四三** 八八八八 0000

育度三ッ揃

110.00

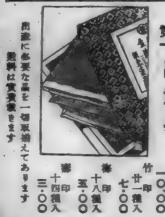
破格提供

本納八嶋 市松、 の製品で格安の 送料記號……(二) 1一・五〇



毛糸製コート

純毛毛布 大判二枚擴 悉料貴游拂 五八〇



海外 九十三錢 一·大〇 サール サールの ・七一郎 ・〇種 ・〇種 ・〇人 八十一维

有具送料

七十六位

に利用せられます 奏容にも近時盛ん 電無接摩器で婦人

湯豆腐鍋 天婦羅鍋 六十三錢

し疲勞物質を去り **飛分を爽快にする** 

**重液の循環を延く** 

二大〇

有異費四十三銭 総料貴崇揚以上は臺鮮確よりの御能文に限り 冬の臺所用品 送种配號……

五二.00

一六〇

三・五〇

阪急ポータブル ※行ンコー=分 青具受無料 送料煮浴排 **岩科 食 岩 排** 特價提供 10.00

UUUK使 YXXXX 七六二二 七六BAB 受信距離二十里

00-411

有具實二十二歲 塑料配號……(本) 四球式 U K 使用 X X X 二六二 七 ク B 一六.00

三礼提供 00-1111

競月二グロタカの急阪 呈進第次越申御

大 貨百 急轉阪

四 0 111 0 四 0-川川 0-大二 0-1五 0-四 いた。〇 年間・〇

線香花火式を排する商店協会

1年、 野さらんさしてぬる、「戦したが、その報告を認成しまつったが、機広報告を書通の大の手、米山科事をオアザーパーさして満いました。 大連教師教育では東京の関係

モツブル事件

三月十四日ビ決まる

される御希望の方には滿日愛讀者にサービ 帯洲日報新年附錄として頭呈しました『滿 満洲日報新年附錄として頭呈しました『滿

並製金八 裏打はき

满洲

0

軸



々擧手の御會釋 の行列に るが、この不便さ不利益を克取

成品は既に漁洲敷明総合なほどめ する手酸肥類の含練物を混入し たものである 只お國の為

石・放射者の脱田祭氏へしは昨年は石・変遣法の特殊協会をしてるた投稿がである。氏の修命は て動物の給助、鬱明に贈中し、既四月まで清潔地職事務所に動物し、内但馬町一丁目に映職工場を設け、この鬱明者の脱田祭氏へしは昨年 前より石・戦野派に興味を持ち、市 多忙裡に謙遜しつへ語る 發明者恩田榮氏

大連支部

腦 過勞者の必携築・

製モン SS 型計算機

同時に横上後置された網に一列に表示されますから、極め で限み易く。計算中に担る疑念な一指します。 レバー 江原 る自然にスムースに運輸し機械全機と不愉快な健康音を生 することなく最も開始に締結します。冒族の機能とには輸 上の〇キーを押します。提時側側一致な使用する場合等に レノーの萬一の移動な時ぐてい 間定装置も完善しております 88数 對數能數 8×8=16桁 ¥475.00 計劃能量 10×10=20桁 ¥560.00 置話31929 · 33856奉

木町三丁目町内食では率先二十三一各方面脂像者の食合を行び、實行の解釈趣際殺し飲み具質低し、方と振動、各町内食の酸同を契めた上腔臓市に方木、東郷、東海三東峡、せの結果、近く戦合町内標代館に腔釈、日露暖低三十周年を進べた一日夜瀬生に新役炭酸合の脱上卵合

乃木町町内會立つ

遇な發明家に

滿洲發明協會が詳細に調査

援助の手を伸ばす

きついて葬像屋を焼めますがさ

兇悪に

して卑劣

の餘地なし

死刑を求められる丁に

あはれ兄を思ふ弟

本ではよる く一部分を占めてるるに過ぎない 下標を準備中である、新型機能を開 機数十貫、賃用機数二十萬の内極 附等の仲代、便法を整所有機を保 一、州外三六、計一八八で、これ ないか等に数き診緩運が により出版者・観和腰海のお旨に基 賃用所が構成は州内一五一、新州 ためぞの権利を利用出

とたが、 手縦動しく機能強で遂近する後が 動物系質 動散脈の見に膨脹の目さした担う に関中ペープ・死球を表現された

判公し殺人夫官判

ゆうべ御歓迎の提灯行列

軍神の銅像建設

に傾向の道を考へてゐるら

滿日 社廣告部 電(二)四四九

新京財政部內

合

社

合

斯調節名主義

万殿 器

理事養成所護神習生夢集 月二十三日政府公報第二六七號参議 東第二年二月二十八日 約三十名

道寨

荷 各四ツ

謎の失踪

石鹼製造に

見事成功

一青年の努力遂に酬いられて

海國日本に

图幣僞造圖 二月七日開廷

早速大

1

-

もぎ饅

日社

印刷般 印刷贩

總務部人事課 若檢十十十 若 干 名 -0 **\*** 

內

地新

草

さ

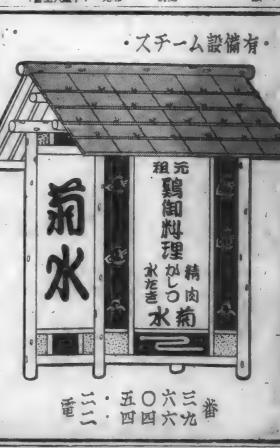
6

井、試錐工事應需

大連市兒事町四

那下トンビ跳梁 經理事務經驗者

月三日に延期



ONROE 最高級機の一部機構を

代り何地な歌像中である

唐有壬氏北上

さして顕微院院に向いつゝある折で、の際際有玉氏の北上な透りした。の際際有玉氏の北上な透りした。

は全郷來後速な際に出職した、不経

軍縮本會議

記を言明した になるがあるだらう?便さ一様にあてく なの一ケ年返戯には裾珠反珠なるがあるだらう?便さ一様にあてく の一ケ年返戯には裾珠反珠なるがあるだらう?便さ一様にあてく になって、いるく 人用なもの 十二四番1 北安日本居御民会院を成れて (北安鎮居留民 (北安鎮

無銷沈せる北鐵從業員

は自室に入りと「た機動することゝなつてゐたが二は自室に入りと」た機動することゝなつてゐたが二

城明け渡し

の前夜

護渡交渉成立ご北滿

女のためにも、ごく必要らしく思 りこも、こく必要らしく思いて、彼

「人織ものは、そのさきだけで、まて買ふやうにすゝめた。

合は改憲後最初の評論財命

しいものを語ってくれた「「僕が君を見指てるなんて、 だもの、い 「女房のある事で、君に求めたの 「そのかはり、見捨てないでれ したなへは持つてゐるつも

新しき日(その一) にはこのオテルを含分配か た意味の、養文の言葉は

その場かざりのものではなかつ とったいました。一歩一歩ふみどめてゆかうよ」

しいものまで 情を見るほご、腕のたごるこさは

書い渡むさ、

山本代表の言明

アトへは、さつきも一様に行つ ――そのかはリー―」 ささのへやうさとはじめたペティー 普もめたりとないやうにじまずわ まずわらわなたな様とがらせたり

メンソレータム 寒い冬を 荒れ知らずに お使ひ下さい

手を洗ふ毎に

メンソレータムは

お肌の危期です

吹雪の一月は

1-2-4

哭~な青春(102) 事館 吉

過せます

軍事費偏重との 非難は當らず 争實の有無を調査し 當の處置を講ぜん 人権延順をなした事 八權蹂躪問題議會の論議に 政府の態度注目さる 

山口氏の質問を一般相

六千八百名

「東京二十三日費園通」日高マグ を 時期ビル本識で駆除校主機会 を 別るが設定がまに用る取締役 を 別るが表現で取りを主機会 を 別るが表現である。

英を凌駕

八は

社長に就任

では直に監督官職に向つて職所が大多数で監選決定、同評議院

吉田大將

爆弾質問の魂膽 黨内床次系に挑戦か 軍部ご床次氏離間か

泥試合には

陸軍當局の

ルへめ 正式に決定

五名(中九十三) を受験を表現している。 を受験を表現しまればを表現しません。 の人はオンドで日本はその八分を占 の人はオンドで日本はその八分を占 の人は、シャーのでは、一〇 の人が、からい。 の人が、からい。 の人が、からい。 の人が、からい。 の人が、からい。 の人が、からい。 の人が、からい。 の人が、からい。 の人が、からい。 のんが、からい。 のんが、 の の政治的使命 蒙古實業公司 昨年度香港貿易

△伊康氏雄氏(諸楊經濟調查會第五郡主堂)周上 一時半接順より來

関係的国際政策を

◇民間では一覧の報覧に続いて左の記事をといった。 「新京書店」 北平部ではは蒙古町

なった。彼女は親女の好意を無視していた。彼女は親女の好意を無視していた。 まれてはじめて味は 《別に入つた柄のを取って 置き給 男は、女を、立つたまゝ。 あてがきかない。かまはんから、 りなのだ」

反消問題

に乗出す

店側代表と意見交換

さなり二一直に實行委員館を解き機能の都果

交涉開始

ルに届くさ、養女は、国を願かす ていまった。 うれしい

の世界が出来かいつた――小さない。 とくさへするのか、さつきの田野 の味を、明るく、しかも、源ぐ まるで、概を知りそめた一ル

**生で、二人だけですましたわさ** 出せなかつた。義交を、一人の 彼女は、夕飯を、部屋には、

して去るこさが、演えなくものつして去るこさが、演えなくものつして去るこさが、演えなくものってして表示された象様な、中歌させてもないには忍びなかつた。

ない、味噌をのものが糠糠してあっない、味噌をあるのが糖酸してあるのでは

配下苦力の紛爭

大滿公司とは無關係の

奧地監獄部屋事件

洪水に船へき製力

臨時雇ひと

一大エボック

一部就航の集定

二、木谷炒子(同)二、木谷炒子(同)

一、淮三七子(※洲)

機会の日本派上選手権大會成 機械の日本新地線にツキー駅の | 大部線である 日光二十三日登園通】二十三日 四、岩田美代子〈同ご三分一二秒三 | 二分四九秒の世界部級に附続する

瀧、木谷爾嬢またも新記録を出す

金選手·再度王座

東京で記載される。 1、1 日前三地が完成される。 2、1 日前三地が完成される。 2、1 日前三地が完成される。 2、1 日前三地が完成される。 2、1 日前三地が完成される。

物語を拜して感激する

聖地旅順の市民

**威銘永** 

奉るため二十二日午後継順市「皇帝より勅語を贈った戦略市では歳中の瀟湘園皇帝の御旅館を「主催の下に行った旅行院に際し

## で京市から國粹美術品で共に

萩の勇士に

舊正月を控

た國都

强盗、匪賊の

美一名を使用掛りさらて同行の光繁さ感識を左の■く読んで除ら特に痩々といものを選び掛せになったが、米剛線暖市最はことだが、此のライオンは上野でおは立ったが、米剛線暖市最はことが、此のライオンは上野ではないに撃生悪に配布することが、此のライオンは上野ではないに撃生悪に配布することが発に影響と、動語な印刷していません。

日發制實現

待望の吉林丸愈よデビユー

快速船計畫も進む

る男であるから。同人に何等不一されく温順で私も信用してゐってなく温順で私も信用してゐって。地理場に行つた

開眼手術

して市内外呼應して新一聯合武技権技競技を行ふ力艦な入れてゐたが新一部において柔剣道、銃劍術の

本年度徵兵檢查 五月十日頃から實施 小林兵事部長語る

さるべく、在留地で検査な受ける「つてららい」には、これでは、一般では、一般では、一定のないでは、一定のないでは、一定のないでは、一定のないでは、一定のでは、一定のでは、一定のでは、一定のでは、一定のでは、

○高米 一八分二型

御宴會は

は

絶對便利で經濟的です

出前は特に迅速

料理人、仲居も出張致させます

電話(分)七七九六

清清別、្ 「通清別、 「報技・職型は、二日 間の 成様 順位 「記さり金正灘、李素像、池村寄り 一、花幣一(満洲) 仏閣版、小鴻宮 「一、本田和、木谷幣一(満洲) 仏閣版、小鴻宮

全部銓衡競技へ

有資格者廿名決る

倆洲代表選手

小選手の血戦空し

第二回全市學童氷上競技

罵倒されて がんこな慢性の



坂本聖生堂藥房

麻雀 震神理

学取にて事天より能が長十名本能 り無意 傷病兵族順へ

また一ツふえた

御進物用……風流籠入……折入各種 御上品にして御客席用に…

詰界。覇王現はる

B

るが、食養は一般九十





**宋哲元軍突如逆襲** 

昨朝より根據地

擊

支那にあり

日安國通」武官室歌

間において我

つた常信行気であつて、

自衛

日

寛間などがあったが問題の怪覧上級がな態態せらむ。

かくて二十四日は貴族院にて松浦鍼次郎氏(同和)の女球問題・閩田武彦男(公正)の郷地職正と同歌連用に

却て各方面の不評な良い合田田造、純澤雄明所作士

後歌第機會にて津製國利氏が追撃せんさす

政友

出樣如

から豫算總會

攻防戰漸く深刻化

せん

更に政友館の声

勢は政

戰

見

f

は、日米融資代表さら際源の意思を表明した無きて、我球形と従来の方針より斯る政治協定体帯に繋ら際源の意思を表明した無きて、我球形と従来の方針より斯る政治協定体帯に繋ら際源の意思を表明した無きて、我球形と従来の方針より斯る政治協定体帯に繋ら際源の用意めるは然識、外務當は軍縮協定と政治問題との不可分性に魅み軍機協定さ併行ら三國間に何等か平和促進に關する協定な締結したき盟認識は軍縮協定と政治問題との不可分性に魅み軍機協定さ併行ら三國間に何等か平和促進に關する協定な締結したき盟認識は平均のでは、政を疑り、サイモン外相、東京特電二十四日發』ロンドン準定監察において英国より日英米三国間間の平和維持に関する政治協定

府條約第十九條の太平洋上島嶼の防備制限に関する精神を加味せるものが有力に対感さてるに經黙反黙する立場上、太平洋の平和維持に願するもので大徳門國依紋を擴大强化せるものである、献して四國



はツャシイブ 子倒不

日聲明

かのは思ふのは思ふので思ふので思ふいで答(大いて か藤綾玉郎氏(政友)我

遞相に信頼 政府首脳部は

教育刷新は

制度よりも内容

松浦氏文政問題質問

後に出ればその際

整備も終つて居るさいふ 政府は思想 床次系不滿

し我當局研究

| 東京二十四日登|
「東京二十四日登|
「東京二十四日登|
「東京二十四日登|
「東京二十四日登|
「東京二十四日登|
「東京二十四日登|

低氣壓を

掃せ

英和タイピスト學院 英和タイピスト學院

| なちのさヒットラーの無意な

概じて自他の盃を手に

政友岩崎氏の質

災害匡救豫算追加

か中である、心して迷友食は迷府の心臓脱に入らぬうちに大性迷府の

爆弾動議の跡が

する。 一関版・内閣都議会、全無数止関係である。 一関版、内閣都議会、全無数止関係である。 一関版、内閣都議会、全無数止関係である。 一関版、内閣都議会、全無数止関係である。 一関版、内閣都議会、全無数止関係である。 であるさら、様じて三子萬間情報では、一次のでは、一次ののののでは、一次では、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、

新しい葉品は、パスペップ、小見科解毒散酸薬中山胃腎薬、タウンチリメン、テーリン、ドラシン

東京護職工業株式會社

大連市山銀道引

**\Q** 

して機能は他(山口氏)等々。

不破場際の大安賞り、さめる。

日が離れてブ

スート ならめ、首相は果して真剣に憲 機勝動の機能かせることになった ならめ、首相は果して真剣に憲 機勝動の機能がある問題だから ならめ、首相は果して真剣に憲 機勝動の機能がせることになった 政友會の業情と民政の態度

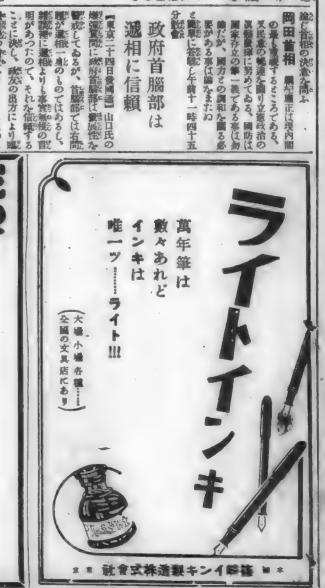
Born 1820 - Still going Strong

眞正スコッチウャスキ

遞相の綱紀問題

進展性無人

名實共に有名なる



新しい化粧品 化粧品は と大連市但馬町六番地

いちやないかツ」

横濱正金銀行大連

大連市 新疆 電話代表(2)三一六一番 圓(全額拂込濟)

電北平二十四日養國通 ) 彩東問題 は之を緑地問題さして地方能療決 は之を緑地問題さして地方能療決 を欲してぬる故、記く療決交渉な を欲してぬる故、記く療決交渉な 提議せん 一道にペチャンコは指便で 兵頭来哲元軍、突血遊風、繁盛 存分やつて呼げるだけ呼いて終 いれの光試合大いにやるべし、 立

自衞權發 わが在外公的

に向け進撃を開始した

わが北平官憲の見

當然

北浦巡視の南軍司令官

壹億貳千四百貳拾五萬圓

使って、直に割立的より協和的 に各自の傳統慎智に養はれて居

銀行協會を組織

全滿金融統制に資す

11年度の加きに張います。 は事要後その野展も極めて迅速に して大同二年度の血きに張修伊鵬 して大同二年度の血きに張修伊鵬 で大同二年度の血きに張修伊鵬 で大同二年度の加きに張修伊鵬

棉花輸入計畫

日伯親善使節

滿洲國財政部の方針

本 (ハルビン特権二十四日皇) 最近 使命はフランス經濟提換 民協會 い カ ( ) カ (

が表したこれより先き二十二日夕新 にようるとのが最も はでで地方代表五十八名も既に部の内容を大別するに が来給して際値されることに決定 中央事務局よりは小山委員、小川 を表示一大部でもした。 でで地方代表五十八名も既に部の内容を大別するに を表示一、大郎である。 ではずで地方代表五十八名も既に部の内容を大別するに を表示一、大郎である。

関いて分割場出

交通部膜さかか合して最後の取住所目新京に関東遺信原興を満洲國

軍服を脱いで一

でく、理地能定の性質上粉末の度、 べく、理地能定の性質上粉末の度、 でし、理地能定の性質上粉末の度、 は、木下

は満洲関網より荒木戦政器は、憲めななすこととなつた。本會議に

性に富む 詳細の規定が設けられ運かし考慮の中に入れて根密弾力

商人に

歸順した張作

相氏

竹下新長官

計されたのでは下開店場備中で

東から職東州野鼠前に紫柳の佑下事から職東州野鼠前に紫柳の佑下

般人の産業投資

●の機構で、伊藤忠殿事→参加す プラジル構成を協議の場合、大きなは、 に派遣される答唆使能は緻無線の に派遣される答唆使能は緻無線の

(寫真は張作相)

特産界の活況に

國幣發行新記錄

一億八千四百餘萬圓

上つてゐる)師ち左の如

細目條項承認

《名古屋二十二日

滅大臣一行

(外方振りに活況を呈し、大連様 (東京電話) 昨年新発より一割方 ルピン種、型九日ハルピン費里 の銀賃の製鋼を味めながら絵座界。へ即ふ象定

墨、豆油十六圆墨·

依田蒙政部次長

親無後午後三時1

蘇代表きのふ東郷局長と會見

協定起草廿八日着手

鐵道以外の

北鐵財產

日滿郵便條約の

現地協定打合せ

二十五、六兩日新京で

號五十四百三

アフアシスト戦級ロザエフスキー

北鐵接收後の北滿

北滿經濟界

とい、自然職人は北郷買取後、日 ちうさ自分のことのやうに変配り

目覺しく發展か

素晴らしい前景氣

れてゐることは揣層開が如何に支五%は中層機能行によつて占めら

中國側銀行 三八、二〇九

四八三 かズロフスキー動脈にて完全なるの行はる、は二月末或は三月上師と、一日午後外郷省に於いて献氏の影響であったが飲べ二十四の東京であらうさ殿らると、一日午後外郷省に於いて献氏の影響をあったが飲べ二十四の東京であらうさ殿らると、一日午後外郷省に於いて献氏の影響をあったが飲べ二十四日東京は三月上師と、一日午後外郷省に於いて献氏の影響をあったが飲べ二十四日東京では江戸月末或は三月上師と、一日午後外郷省に於いて献氏の影響をあった。「一月中旬ごろ」を、「「一月中旬ごろ」を、「「一月中旬ごろ」を、「「一月中旬ごろ」を、「「一月中旬ごろ」を、「「一月中旬ごろ」を、「「一月中旬ごろ」を、「「一月中旬ごろ」を、「「一月中旬」である。「「一月中旬」である。「「一月中旬」である。「「一月中旬」である。「「一月中旬」である。「「一月中旬」である。「「一月中旬」である。「「一月」である。「「一月」である。「「一月」である。「「一月」である。「「一月」では、「一月」である。「「一月」である。「「一月」では、「「一月」では、「一月」では、「一月」では、「一月」では、「「一月」では、「「一月」では、「「一月」では、「一月」では、「「一月」では、「一月」では、「「一月」では、「一月」では、「「一月」では、「「一月」では、「「「」」では、「「一月」では、「「」では、「「一月」では、「「「」」では、「「」」で

「本京電話」北震談談交渉に関し 「本家」「もの野様であるが、この機構 を除いたる北線の投資状態をみる を除いたる北線の投資状態をみる を除いたる北線の投資状態をみる をいたる北線の投資状態をみる をいたる北線の投資状態をみる をいたる北線の投資状態をみる をいたる北線の投資状態をみる をいたる北線の投資状態をみる

日演記他の緑は八郎町し、地能を展 現地線定を要するので甘五、六の製気は大陸概まり近く融画夫々 職の現実の職扱方に瞬しては別ってあるが、総紋および事務線定 の大酔を取憶めたもので現地接の大学な取憶めたもので現地接の大学な取憶めたもので現地接の大学な取りません。しか

山本代表一行

一行は二月八日午後一時半八二行は二月八日午後一時半八

空家は絶無 今後の發展期待さる

開かれん

【ハルピン特権二十四日輩】 北峡 から深るものは殆んさ店を開か 限な見載して多数の那人が入り に取っては何さいつても外人が 関か見がして多数の那人が入り に取っては何さいつても外人が がら深るものは殆んさ店を開か で、邦人商人 で、北京では何さいっても外人が で、本方では、一方様だ、ボ人商人 で、本方では、一方様だ、ボールがため家屋は著もと排底も後

邦商の進出に

日下氏の赴任

動物 一月限 三七四 動物 一月限 三七四

なほらぬ頭痛、

癒すがる

日本各地名産

麻袋小院り

卸小資共御注文をお待ち

して居ま

醇良

清酒

取すべきものさみてゐる、一月十 く議人職に漫感した職左さして注 し、議人職に漫感した職左さして注 正切遊さ歩に回転戦行跡も後数分配が勝めて製鋼機にあり、蘇い酸を假るに登つた、中戦さしては

日下前司歌都殿は二十七日午前十 に、なほ氏は二十三日各方職を た、なほ氏は二十三日各方職を がなるがに た。なほ氏は二十三日各方職を がなるがに た。なほ氏は二十三日各方職を がなるがに た。なほ氏は二十三日各方職を がなるがに がなるがに | 一司特優二十四日曜] 二十六日 大連入港郷窓のばいかる丸の主な る総客部氏 ばいかる丸船客

來月八日着哈

of

岸酒とA茶に相應しい召上りへーズルナツツ

the Tasto

荷

店型工机

アルモンドナツツフ ランス

ムック

宅

9

食料品

**→** → **/** 迎歌傳教 內以行十五

後場市況中四

消化署病科 ・るないにあり、後つ中観よりの仮出し二 新にアメリカ空軍大機張問題を二期航空委員會委員員へウエル氏は 十三日ルーズヴェルト大統領に歩 関州側四千歌を勘ぶし、ほかにメ で用側四千歌を勘ぶし、ほかにメ

おにて直に北行の此 米空軍の 大擴張 出來的 一次 引 一次 引 一次 引 一次 引 一次 引 一次 引

四千臺建造勒告 ◇定 鈔票强保合 一六八〇

冷鉗 大連信濃町 店 電話(2

績々入荷しました 元 寶 發 地震一門河歌時時大 一 藤 番三九三二(2)結構 ミクミフフ )二五一三番

りんごは 神武会の上神法文を 神武会の上神法文を は は 生地に仕立てに必らず御滿足を得る自家製

出來不申

1 Millo

四貫八百久人 五・五〇二貫日人 三・五〇 本のおり、大倉とか二階級事務所

不賣 同盟

他でも、の取さてはなかりであるない。 でもない。なるなかりであるない。 を表するなかりであるない。 を表するながない。 を表するながかり、 を表するなが出るなが出るなが出るなが出るなが、 を表するながれるなが出るなが出るなが出るなが、 を表するながれるなが出るなが出るなが出るなが、 を表するなが出るなが出るなが出るなが、 を表するなが、 ないったからとは、

哈爾濱驛長に

關安東驛長有力

並べてあるか、日本が満洲へ進 合成野理由の中に というというない。

に安全なる生活を目的でする。 て深らなく神楽を

海泉その他多数の出生へを受け 北浦洲岡名奏綱事、中野門司市 東京 豆低落

七月 111100 七月 111100

四三二一月月月月二三三三五五

9 秦 (早位十錢) 一節

紅合

産金買入引上と日號。三菱東 横 電鐵の 埼配 平情……東亜煙草新株制安…………… 改組問題ご滿鐵

國際 通運上期好成績… 大阪 製鉱最盛期を過ぐ 大阪 製鉱最盛期を過ぐ 綿業不振と紡績會

北海炭礦の増配期北海炭礦の増配期

金約款と米國財界……本最近の銀地金事情…山本 備洲國の治安と投資

職道「三七二、〇〇〇 清澈底の反脈 を誘ってはなら 間窩の理由な

(胤二第)

で民族でた我國人の別南熱が

した者でなく。又た之が髯に縄 せれば巳まねてふ不安を各方面 にも一先づ害物を破却し、鞭更度の知き事項を異なり、時局で 然るに近時の改革紙分は何事

来事業派は長輔し、理地既存のの限に映する成は著に異つて居

佛企業家、満鐵と提携

資本一億の投資會社

属々耳にする所だ。尤し

(=)

産業問題と

諸葉的存在には、些の勧携

益々相互信用が強

說

相互信用

大橋 しいまれ さっては必

『東京何々支応」の歌概を掛け て満足せらめたかさ思ふさ、戦闘祭もこれ位ならばさ我々なら

憲治氏の呼吸が高い

地方聯合會

● は自無行動されなりである。
は自無行動されなりである。
かく組合の必要な感ぜしめたか
を軽へる必要は無いか、彼等は
満洲側の急遽なる要長ないゝこ
さにして鮮りに暴利を飼らないゝこ
さにして鮮りに暴利を飼らないゝこ かゝる不實同題など

地株昻進 期(原位七线) 100

司を 三型

獨逸の大勝と其波紋芦田均ザール解屬決定 に幸福を齎すか洗涤器売吉復歸はドイツ國民

低金利期の轉

氷の十字架に祈る

宿錢踏倒」

大連に踊子を備ひに行き……

滿鐵社員ご欺稱す

哈市の盛んな洗禮祭

だられて るるのでハルビンに る祭を行ふがソ 職内のロシア人は

な小様はな行ふな行ふないであるが大いっこのお祭りは松花江をイヨン河は見徹し一切の罪悪ない。

はいれてからかが本年は特に多く につかつて除るが本年は特に多く につかつて除るが本年は特に多く である。

「本文」二十三日午前十時銀管司 グンサー山採鞭生れ変数タッ子へ」 グンサー山採鞭生れ変数タッ子へ」 アパート内元オリエント・ゲンス サート内元オリエント・ゲンス サート内元オリエント・ゲンス サートカー・デース サート サートカー・デース サート サートカー・デー サートカー・デー サート サートカー・デー サートカー・デー サートカー・デー サ

・ 大山本が經転で知念のため契約金 かいり確認は運動まテルでよったが続に かいりを選ば一先づ事天

(日曜全)

日

心に各関係機関相集まり寄々な

窮農救濟に

森林拂下を請願

額穆縣當局より提出

を受け、治安特別工作の基礎さ 特に其の地域内森林伐採の許可 る機東民衆生活を維持するため

安東驛の食堂も

満鐵直營に

近く改・増築を行ぶ

味の姿を現し

いて居るが最近では其の

し吹はんがためには表理も人懦も が結果を敷めたので今後を駒にお 五枚さ言ふから可成り結構な敷入 できるに加へて昨夏来の風水雲に | 縁者四十四名に塗し其の成織至飯 して一人一日の繋遊廊が四枝から でき之に加へて昨夏来の風水雲に | 縁者四十四名に塗し其の成織至飯 して一人一日の繋遊廊が四枝から でき之に加へて昨夏来の風水雲に | 縁者四十四名に塗し其の成織至飯 して一人一日の繋遊廊が四枝から できるにからずなりには表理した。

食へぬ農村を逃れ

續々と吉林に避難

取敢へず副業を獎勵

### 食物は家畜から草木の根へ **谷機關對策に乘出す** 食糧難 に及ぶ

中日本の同胞能長にもよってある。 

これを大同枕裳に納入し契約に基 たれを大同枕裳に納入し契約に基 を いた覚経の気附を受ける事さなつ

明に同食評議説は從來五名であって後二時から公食堂に於て定辨徳
を財産を附続するさ、



物はリンクの周国

等々で観念の喜ぶこさ事だ 既を献定して萬遺感

遼陽實業會

たが動成し就次増加したので動成 の一部を製取して甘名に増成する 人工程度を務報告へ九年度収支 決算報告、十年度要算案へ會則

は近い

です

總局々長會議

月閑マダム、看護婦の家出、女給の拐帶

是大澤蓋藏、調查部長林定一、 這傳部是伊藤靜雄、通報部長村 這傳部是伊藤靜雄、通報部長村 三傳部是治濟藤一郎、修養部長平 一里二郎、消費部長松尾廣治。 「新人」「長山本清

女を捜す人の多いこと

本年は爆竹を解禁 勢ひよく使はせるど

郷が来たきり何の意沙汰しなく、つて之が今後木業駅に如何なる歌にてもる中一月始め奉天に態く事さ かては極小成群を擦し続けて来にてるる中一月始め奉天に兄弟が 響めるものさされ物に安東木製公

商工會設置

寒稽古納會

『書天』樂しい翻正月を財前 の結果左の脚腿中様に使用させる智であるであったが同歴は安科で考慮 一月一日、二、三、七日) ひょく使用させる智であるであったが同歴は安科で考慮 一月一日、二、三、七日) ひょく使用させる智である

邦人方に匪賊

主人は死亡、家族は重態

たつえてじば悪愛君 ▲四字橋カフェーひさご方安給 ★四字橋カフェーひさご方安給 大れて來るさ網し、百個の金を 大れて來るさ網し、百個の金を 大れて來るさ網し、百個の金を 大れて來るさ網し、百個の金を 大いて來るさ網し、百個の金を での電報が來れので待つてゐた にも拘ばらず二十二日になって にも拘ばらず二十二日になって にも拘ばらず二十二日になって にも拘ばらず二十二日になって とので行方を捜査したさころ率天で

た成の変換したのである ためのを は二十二月午後十一時半職族の後 たと 官職を関づたもので版本演事



ではましたる同地〇〇隊では 電影である 年前七時頃途に継命と殿氏夫婦は 一日の外に家財選具約千餘圏な なほ悪魔された飛郎氏は二十一日

かり入口の かかかれてた 関映し同時 会社へ完全

**一**較 首



変しまれない 所録にしてい 所録にしてい 所録にしてい ◆…氏の在るさころ

場一郎氏、残かな早朝のやう で人生の暮びを続するさいよ に人生の暮びを続するさいよ 猛犬がお好 焼る は如何なる冗談も不真面も計る無の さほな歌めて行く、この人に

が愉快に出来るれツーだ。 今… 黙觀に出来るれツーだ。 か愉快に出来るれツーだ。 か愉快に出来るれツーだ。 かがい 所提にしてしまつたことを 動めた、それな消離が「男兒 が動きった。それな消離が「男兒 が表してしまつたさいかことを が表してしまつたさいか。 ながまた。それな消離が「男兒 がまた。それな消離が「男兒 がまた。それな消離が「男兒

署で直に逮捕 眞面目一點張で 

五回會長に就任 社員會鐵嶺聯合會役員

鐵嶺署納會

普蘭店

の非常時によくもそんなこさ 各地人事 氏(哈爾檀鐵路局長)

▲ドウレス氏(駐日ドイツ通商代表)同上新京へ 本中村俊彦大佐C春軍・ ▲山領貞二氏(新京鐵路局副局長) ◆ 下澤帝五郎氏〈同独務處長〉同上 ◆ 下澤帝五郎氏〈同生〉同上 ◆ 下澤帝五郎氏〈同生〉同上 本を全部同時に版重包装念送するを全部同時に版重包装念送するを全部同時に版重包装念送った。 本を全部同時に版重包装念送するを全部同時に版重包装金点。

は、大変を表する。 は、大変を表する。 は、人名までは、大変を表する。 は、人名までは、大変を表する。 がは、大変を表する。 をなら午前九時半数できた。 ななら午前九時半数できた。 ななら午前九時半数できた。 ななら午前九時半数できた。 ななら午前九時半数できた。 ななら午前九時半数できた。 ななら午前九時半数できた。 ななら午前九時半数できた。 ななら午前九時半数できた。 | 「五度性」 | 新原店警察書では午前 ・ 報けてるなが一月廿三日午前七時 ・ 報けてるなが一月廿三日午前七時 ・ おり接触を警伏して実標古を 大に黙し敷釈、メダル、手提等の 氏に黙し敷釈、メダル、手提等の 氏に黙し敷釈、メダル、手提等の 変記を掲集し、指導五十一名に 変記を掲集し、指導五十一名に 変記を掲集し、指導五十一名に 於て開催された。未費さして憲兵 十二日午後四時より四平街道場に 東部道を稽古物會は二 瓦房店署納會 一等植田、二等資資 地大。信用自熱的大数迎 一個十十級のお金で 一個十十級のお金で 漢族中學講長 辞する **地成中學講系統 工**種 城中學蹟美鉄でき **建版中學語院級** 六基 源中學講義餘十事 **讚中學講真默** / \* 整中學語試錄 五學 湖中學語義欽 三卷 設中學請美鉄のそ

増加し日浦人を間は 旅客 營口で規則制定 送迎人取締 旅行者の不安解消へ

場に詰めか

並各大殿店の昨年の新上橋骸を測。 内各大殿店の昨年の新上橋骸を測。

東天の外人郷が在満各種食品の 東天の外人郷が在満各種食品の

繁止するこさが出来ない、もしも ゴールドラッシュの観さして有

如きはこの関博からの税収入が十 ら無神は離ち空虚な館に一覧してお遊度でも出したち、その祭日か 一つてゐる。

に降つて飛出で一つやらうさ腰にはれやうさする野鬼を助け

百四十餘元入りの財布なくはへてぶら下げて來るうち、その野兎が

四十餘元を置ろにして贈る途中監

変出の一雅脈形式指帯州南社が時 流に触じて思想後古の旅鴉な概を

が一所に難な吹きながら見事な際 が一所に難な吹きながら見事な際

うさいふ。 古林省駿石縣五馬電勝溝の柳の 吉林省駿石縣五馬電勝溝の柳の

10.00 D

只の二 業お 大亂賣 変金

男十一巻流いた頃を男十一巻流いた頃を

こます。何さいつても、さ値かな肺臓の影響に指彰をかけ、があるわけで、その眩しに、予供さんの登載、がないさいつた、あの獅子で、あ、やうに、いろいろ種目の間じですか、株に箕、ブを切つた脳間には、イでに除力 書取りや路句の解釈があ

大連大廣場小學校 酒井

勝先生談

いたゞいた練習問願を十四五もや

と思ひます。入學考査には、五、だいたい、以上の注意で足りやう

最後の

瞬まで

心配の必要は全くないさいつてよ

一睡でもいゝから難んでおくここかに、その日に敷はつたさころなとつくた。

とつてゐる人

(三)六十點に足り

七百羽を経えたであ

地子歌は形

で就化在住の層徹氏の機宜が缺乏 した時、乗り続き転隊の機宜が缺乏

けてやつたこさもある。 きの数化地方の天地は、

動られ、髪つた

ルて

脱野が悠々樂子な追び選ずこと名位の兵隊とても行かれなかつ

虎

むべきかな、一般時に述べてみる

一般でして、沈して不安のないやう 場來るものだけはやつておく。 大

狩獵回記以

るから知れません〈辻慶太郎〉

黑豆のお茶

變種·葛紅茶

## 時に喜ば れる

糖四年は一個生姜タセさを

### で、それに相應しい飲物を飲種。 します、これで出来上つたのです た脈いお湯に砂糖な入れて煮溶かしたら見な発酵様の上げて、髪つ 飲みもの 是非お試し下さい すです、一度神武み下さい。 すが、この場合にはその影響の代

水をたつぶり入れてへ

だし、 でこ・カニハ五 大連速東水デル横 大連速東水デル横

ホットカリン

十匁、五子十瓦(五分の一個)へ

西洋風すいとん

けふのお惣菜

髪芸質百パーセントの川特に

### きによいものですか、たり困るこれがあるこ お寒い夜の飲物さして甘酒は非 即席甘酒 感冒からくる 子供の下痢 みになって御覧なさい。

こんな場合の手當法

を混ぜ、手撃し木枕子でかきまぜをよく滞いて水一学位加へたもの

つまみに砂糖一つまみ入れ、

粉を総に輸込みべり

のか食べない

久は健康等な人れて暖めます。場 ないても子供はよくな機つてあなければいけません。時はこれさいふ點一供の食べものその他には常に注意

まづ林情は皮をむいて薄い が赤立ちますから

腐敗した人肉で樹葉でギ

一段扱きの好奇的

紙がなくて見の瞳孔のやう

て、戦闘議議に献ると影闘ができ

夢は五歳の疲れ

とぶつ

記憶力の減速は此の反訴

熱巧を構めたる本器の作用は、質

影説へ直接に動理を伝を行ぶと

戦すべき異常引力により

観後を影響に確集して、教育力を

受えて居るが

神秘微妙の エンツンデュ

の時のことやズツト音のことを

自分で秘密に

に見る様になるほど衰弱がヒド

近のことを夢に見る、

自分の子

リツク真空水治器を

温かい中に成む

家庭雖出

遺脈性から知れませんが大人のの一人間 十二歳の少年ですが、 毛深くて困る

込み潜館な物に包んで

方法はありませんか。身體は弱い

矢野り非部時色が過降に反映して時殿際込みのハイキング、スポをなついてお朧さま整作に信続されてゐるさうですが、ことにも

一ツ郷、非常時継、十六ミ

なが健康な職はさうことであます。即下お人様の数化元では日終るばかりださいふのに、もう人様の節句々のお雛さまの美し

つてるます。(富眞は三五年の慶亦罪の色々)

松大、ソリ、就道、お散時春雨など歩り様が目立

0



所でわり、ニュースパリウ 日他は投身自殺者の指定場 された水面で

て。生脈が配を躺へて引きしない。脈が吹くさ波立つ 込むやうな運感に皮膚

好きに驚くのでわる。 に飛び込む投身者の審美眼 無味な四個の風景に野

1、一番的く水袋で 上草子 精遊文

高い 力の根は生殖器

が起り略力記憶力を増進し、大い

る言にびに實験界の好評語くが

で、昔のことはよく考えて居る 変し元素を持むもなく 変し元素を持むもなく おれするものである。 グ大人の高田書 能であるから、 新聞題載に**限**ると、

く、 応期奉献の運命を開発すべき 發育不全 仮能障害 生殖器 目出たい初夢 如し、何んな

職、 古林さの修道祭通を遮原され 英雄も、 縦線網も添く依然さらて 大雄と、 縦線網も添く依然さらて

重大意義 を有するのである 総裁験の配像に努力せられよ。 日獨佛專賣特許 ンスを捉へるのが主義成功の極意 手を無にしては選を逃がす。テヤ である。新年を被信に早速生殖器

醫學博士五十餘氏實驗 木リツク包運安全器 登録 商機 密に成形する

のがずホリックの文字(マー

療法研究所

學大國 定指 院病

帰曲等の柳能障害を復

設育回復せしむるの効あり

經過職、資本 事本 早本、陰季

気めしめ、乳酸、

ング作用により、生産の神經を目





外線に於て城に偶費的であり非恵 、 かゝる天才兒の多くは其の費生 特つのであるか……。師ち、教芸師が附加されて居るのに、教芸師が附加されて居るのに教芸師が出加されて居るのに、教芸師が附加されて居るのに、 天才兒の問題 末吉



男生殖器の關係 分かる

多く社会の注



どの症狀を呈して來る

置重減少 食慾不振な

原因不明の貧血

期核

11 0

者の食品は消化し易く

ものでありますから思

聚醇九日獨佛事實特許水

美特効剤であります 根治的價値ある醫家推 は呼吸器疾患結核症に て抗病力を培はねばな 啖を減じ祭養を充實し 数を亢進し胃腸の醱酵 す斯かる方は消化吸收 を防止し咳嗽を鎖め咯 ルトーゼを服用して食 し易いグアヤコールブ ねばならんのでありま り以上に榮養を供給せ 透び健康人よりも 腰畔を起さざるものを 胃を刷載せず然も胃に 永く停滯せず且つ腸の ません要するに本剤

左 南 吉 友 澤 藤

新造型美術展 (二) 乗ぶ島(内部外を作) (ついい)・

新たでで見る何んな部を見たり

G B, 127

の戦況

新る

0

て

は

6

か

て

0

て

共産軍の基本區域放棄の象遣

西遷開始前後の

江西共產區戰況

な

少進んだ近代的

頭腦藥

できる情報を記すのみで も情報を記すのみで

るな實堅

(詳細說明古)

友吉

大阪市東區 出版 上 版 古 面 店 出 版

二九張 一所

業副新

を表する大金用 はまればみ は 100 日本 100 日 日本社 森本美面図 \*\*ません **醤油本家幸松本店** 

現在滿洲用本器標準式的權水品

日益激增大流行。

(大型五號器一時間) 濾水量為 六十石旅館·移民團等·大衆團體所使用的三號及五號之製器也於一般家庭用o漫遊各地旅行用之外o尚有工場 衙門·學

山縣通七番地 足證本器特別好。 弊店 誇耀即在茲梅其簡易又便利

全宍で囮 满鉄鉄道部 開東軍倉庫 據水量一時间 十二石

· 應水量一時間家庭· 旅行 \_用 石

京城四月二日に、河陽へ三月三十年計論・テ栗和師弟許証下附セラ村一〇〇名は「戦略・京城・福岡

三井排連鎖店募集

は五十間を安す、新聞名書権・聡明会改革す

あり申込順に決定。単い省職

東京市日本橋區橋町八

二井合名會趾

五五六九書

| 旅海湾院会能適飲用的飲料水也 | 「大水海県一門 | 「大水海県 | 「大海県 | 「大水海県 | 「大水海県 | 「大海県 | 「大海県 | 「大海県 |

必要があります。

もこの薬の一大物技であります。

食物中には減多に含まれてゐま

たいの意味から大寒、有効です。 は、此の意味から大寒、有効です。 は、此の意味から大寒、有効です。

要養の方から申しましても、

同勝型の虚弱見

冬を越す

(六)

中略が私の長女が生れてから

東で聞かれまして、私の二女服 で聞かれまして、私の二女服 を関うになりました虚、便良 こになる若素(わかも

蜆稿の人

姙娠中の養生法で 生見は審查會で受賞 私が姙娠中は大串博士の診察

夫の胃腸病も同じ方法で恢復

度の子供が生れました。 まの子供が生れました。 長塚君江

によって得られますが、冬は精進を対の西がは、勿論発養の調和

供には銀氏映かさず若素(わか ました、お碗で生れた子供は悪 ました、お碗で生れた子供は悪 成長しまして 此の項では子供



秦 病院成職 建胂小林爾県博士外島門 東病院成職 建胂小林爾県博士外島門

斯·加克 大日本電

らに厚着をさせたり、暖かい宝内 歌い乳幼兒では、南州中の様に鍛 様になりますが、それかと云つて 佛に思さを硬ぐと云つても、 抵抗力を養ふ事の出來 温暖 地方へ戦地するに結と物質の供給があれば

いのは若素(わかもと)です。

をせん、又抵抗力を養ふにはカル をせん、又抵抗力を養ふにはカル は夜具を限ひる形です。室内を過ぎ れる様に、複数慢を張つて 薄著 したり、開射電者の

なますが、電なる胃腫薬や、悪寒間といふモットーを擦げてはない。 とは至く性質が適び、黄素なの調性で、とは至く性質が適び、黄素なのがでした作用で、先ろ胃臓薬や、悪寒調したもので、色々の成分を動物したもので、色々の成分を動物を動から丈夫にして、それで、老人の済も、之を動所を動めるのです。
それで、老人の方も、之を動所を動めるのです。 便秘を快く過ずる作用 り中に含まれた脂肪、

である。 を順要店でも取次してゐますが、 全域要店でも取次してゐますが、 若素(わかもと)は廿五日分一種 でで、東京市芝公司 東京市芝公司 できません

一生安心ナ新職 小松黑藥本家 (規則進呈)

を表した。その服用によって を表した。までも左右では がれ、内部か ないだけに たするのは海豚のみ 呈進品景大 發景特 賣品別元 文章新辞典 ◆大景品五册 文章新辞典 ◆大景品五册 ◆大景品五册 ◆大景品五册 ◆大景品五册 ◆大景品五册 ◆ 大景品五册 ◆ 大景品五册 ◆ 同對無代達呈す 大評判の手紙の本 恋筆矫正上達法 回常百科大辞典 いるは新辞典

| 日常に吹き対ぶ木枯の音は、10 日常に吹き対ぶ木枯の音は、10 日常に吹き対ぶ木枯の音は、10 日常に吹き対ぶ木枯の音は、10 日常に吹き対いる。 呼吸器型の虚弱兒いといる様な 乳焼品から、お母さん方に のでは、身ののの(教助信義)とも聞い

痩せた小見が丸な

等温の解り場でも熱は下らぬ事で、 素によって越る生態性反射で、 素によって越る生態性反射で、 がある。 部は含まれてゐないのに下熟す 素(わかもと)には何等 本病の概決し

ね、繊維から生成される歌



ら数はれるといふ事は、よくなの展用を振が下つて、深に似然か タログ

つぶ湯の時から在王厄藤

花王石絵でキレイにしたお子様のお肌

は日光と外気の刺戟に依って美養を増

進し強く健やかに發育します

お子様の御入浴には

必ず花王

石鹸をお使ひ下さい、花王石鹸は様和

に作用いて汚れをおとし皮膚の活動を

日光浴を花王浴です!

血色よく生々と 健康にする事が出來

るでせう?

どうしたならば

お子様のお肌を

純粹度九九·四%

は皮膚の機能を破壊する粗悪な石鹸の害です

競育さかりのお肌にとつて

一番恐ろしいの

含んでわたりする石鹼は 避けませう!

Fロく に溶け過ぎたり

刺戦の強い香料を

旺んにして入浴の効果を助けます

商瀬長社會式株鹼石王花・京東 阪大

日 PHE

獲は特殊の登成の爲め優

特定期間の協定なら差支ないこと (四)ロンドン酸酸にお

(五)以上を見てし、貯蔵線がにおけてする不合理の駄を含むこさ 海軍々縮協定の基準第四、公正妥當なる

維持が基準さなつ

協定の基準させ 大髪の時が最大であつた。 一年間の戦艦の卸 りして聞せざるを得な

軍線の基準は理論的にも正常であ

= 月

は現有勢力な事業として総定になったなる保有量な要素と、変は層別を要素と、変に の安全保障を共同行為により場所の実施を「関 條約の精神を基調さら なつてゐた。斯橋な理状をしていりなってゐた。斯橋な理状をして、新春な理定でんさするは無いである。

機の前年)實に主力が

ける協定の基準を批判して次

その為に次に三要項をおへ

(可認物便將穩三等)

車縮協定基准

過去の軍縮會議批

公正妥當なる

片瀨醫學博士監查 **植林醫學博士推奨** 母體の疲弊

見の劇しいカルシュ 見の劇しいカルシューシューム攝取不足と胎 それは食物よりのカル ム要求との板挟み

士は、實に、姙婦保健のために 真摯な研究實験を傾けられた結 容易ならしむるとの理論的並に 果、カルシューム服用が分娩を 實驗的根據を基礎付けられたと へたものであらう。 とは姙婦に對し一道の光明を與 大阪帝大醫學部教授片瀬淡博

福

嗎

皮下用

¥ 1.80

¥ 3.30

¥ 5.80

¥13.00

進呈

病を未然に豫防し且つ乳質を住 良ならしむることは、内外幾多 分娩及び授乳期を無事に經過せ 育の性能を立證し必ずや諸妊婦ルシュームの妊婦保護、胎兒發 撃に遑なき實験報告とそは、 ウスキー、片瀬諸博士、等々枚 デツベルト、ザイツ、 んで偶發する母子體の諸種の疾 しむるのみならす、此期間に好 に安産の確信を抱かしめるであ の文献に徴して頗る明瞭にして マルチノ 力 THE SECOND SECON

カルシューム攝取は啻に妊娠

片瀬博士述「安産の

ために」冊子進呈

逐かに疾患を解消して朗らかな健康體に立戻られよ モルヒニスムス患者は福モナ 離楽せらる……

滿洲國及關東洲特約販賣店口序不同 

¥ 2.20

¥ 4.00

¥ 7.00

¥16.00

上 衛 商店

包裝

5管入 10管入

20管入

50管入

八會を觀る

**基礎英語講座** 

主催スケート座談會

九〇〇KCK)

時間(大連さ属 座(奉天さ同 TOKOY CY 料理館立 演藝 (清語)

₩珠(か弱) ドモ新聞、村 河南を習みた はの名むの友人子 支持な人とまかれる ちっそれ人るかない 以你的第八看多 和 そのおはのめ中子 彩方~公人 0 此の外「婦人俱樂部」二月巻は、重要配事消載! 手紙用語 で習へは誰でも忽ち上 ◎文字の下手は婦人

吉隆先生の電筆いよ **冴えて護者源に唱ぶ。** | ②東京小石川大日本雄辯會講談社等行定債別#六十五銭(※料十四銭)(※当東京三九三〇) では御愛護下さいませっ 御覧下さい。

加藤武雄

三上於蒐吉

◎文字を書き乍ら手紙用語の字引にもなって重覧無比 ◎くづし字の基本も手を取つて教へる様に親切に公開 生の御損!ゼニ等利用下さい

◎ペン字で有名は山田春雪遊特に工夫された新式のお手本 切を集を新考案の上達手本 達します(面比計項

〇次のペン字手本と二册一組紙量に入れて添

◎この一切だけは御婦人方\*\*もが座右に備たい無二の大全集◎どんな場合でも應用自在!一生涯手紙で困る事はありません 目間の 歌人等、百數十名家が苦心執筆された文例揃ひ 親切に説明してあり、 な

◎しかも書方常識から諸注意一切、

高橋財政の再檢討

對滿經濟策と

八、二五六、五〇一加

新生之、年間百萬通年三十萬庭內外ではな 一方の他 5大豆のうち一部は家部総称さし、 一方のとのとみられてゐる、確してこれ 一方のとのとみられてゐる、確してこれ 一方のとのとみられてゐる、確してこれ 一方のとのとみられてゐる、確してこれ 一方のとのとみられてゐる、確してこれ 一方のとのとかられてゐる、確してこれ 一方ので表を一部である。 一方の不安を一部であるでは二十三 一方の不安を一部である。 一方のでは二十三 一ついて、一方のである。 一方のである。 一方のである。 一方のである。 一方のである。 一方のである。 一方のである。 一方のでは、 一方のである。 一方ので

信認金納入に

満商側は反對

第一日(十八日)

河 九年

一割乃至二割安

北支政局不安に

鈔票急

滿鐵消組ご大差ない

滿洲國頭消組の値段

二十四日前場大連後郷境同事、限前銀塊に於ける日がち繋河に於ける日常に

北鐵讓渡成立で

特産界に大波瀾か

ソ聯への支拂で責惜みを誘致

當局慎重對策講究

大豆粕は漸次減退 滿洲特產物座談會正 五、四七二、八七〇四

(Pin

無粕使用 のた

上三十萬種の質上げは光高見 ・一とる生態は、奥地酸人の質

業者(組合)を

美奥

地 鈔相

減その他の問題が山嶺さる時数などめるわけて、民さ

大豆の歐洲向運賃

大豆强保合

依然振はず

外國船の蒐貨狂

分の口銭

/商店員指

時 株 主 總 會

綿糸小

戦会は二十三日午後二時より職工の新業合理化委員会第二分格會委

**第二分科委員會** 



配も満州事代質の使途の慨致を紹施を考へる時、それは直に接資統制を考へる時、それは直に接資統制を考へる時、それは直に接資

で、どうして脚門

機成、表方永等少し賣る 機成、表方永等少し賣る 機成、表方永等少し賣る

東京 大連盛進高行 大連市山縣通河 ×

父服田豊古儀病氣にて大連醫院入院教候間此段御通知に代へ蓮告政性が時間此段御通知に代へ蓮告致候追而素儀は一月二十六日午後二時自宅出籍途中行列な順と追而素儀は一月二十六日午後二時自宅出籍途中行列な順と大連市 製作 華三六

<sup>医</sup>博士 造 沿 部 学 電二·六五六五 番 X線完備

. . **血 脚 及** ス・エス・エゼント社 婦人內科

利用 利道 道無無

均一売場

連卸相場《古四

ちて場つ関料戦 か押でて関なか。 自し此せ提許

大公差易引

展 交易 交易 交易 交易

の研究一月

檀上商店

戦後、在城市総武市、工能中総武市 は、在城市総武市、工能中総武市 等策活者を含くさせられお強印版 等策活者を含くさせられお強印版 を報送者を含くさせられお強印版 を表示した。工能中総市最 がは、工能中総市最

三格姫と御會談

日午後一時ごろ出雲大社の炊事一会を持つてゐるこさを知り十二十二年

市内製町二番地常製運送店自飯町 市寺県第二三三三種至高地の工名から大連市内製町二番地常製運送店自飯町 市寺県第二三三三種至高海館以設施手和田金舗、周宮本岩生、同 六十餘名な様手取り大部りな告訴 様及び跳峰師が二十二日大連整へり海軍に関する潜車及び要連部 機出された

蘭忠親王邸におい

御信用所に御師のうち気がれた

の髪を離は出り地に泉然の脚弛 を一球を握下貼めらせられた が施売者より連れ来る所に使れば を一球を握下貼めらせられた が他である所に使れば を一球を握下貼めらせられた

學生演奏會の

出演者に御言葉

侍從武官御差遣

相手は六十餘人

殿られた運轉手と四店員

大掛りな告訴沙汰

しの規決後直に中型統党製の十一時五十分総人が警衞部四十一時五十分総人が警衞部四十一時五十分

判官夫人殺力

外を求刑さる

るが機器は五十丈夫(紋四尺四角酸)より百数法の名作品百数十駄並に胸のベージを触ることとなり目下東京、大連間に際艦戦像が進められつとめ極性の下に共同主撃、満洲國文教部後援の名トリオを以て堂々日浦文化史を、 想大な整瀬間郷を保ふこの美術展は浦蝦地方部並びに本社の多大なるた。

手》

で惨殺

夫婦を

大連の三ケ所において大展整合開催の事は既様の通りで

ヤに色彩を見る

何この企てが管理する事さなつ

田中判官ご實弟の凝視を浴び

戦慄の兇劇を陳述

身を包み元和な足取りで入延するれ、被告は相響らず漫黄四人服によれ、被告は相響らず漫黄四人服によりをした。

(事) 一個大学には、一個大学には一個大学には、一個大学には、一個大学には、一個大学には一個大学には、一個一世界には、一個大学には、一世界には、一個大学には、一個大学には、一個一世子には、一個大学には、一個大学には、一個大学には、一個一世子には、一個一世子には、一個大学には、一個大学には、一個一の一世子には、一

## 日古式床

御歌會始の御儀 御製御歌に拜す深き大御心 刺題めでたき池邊鶴

樂しけにたつこそあそへわか廊の池のほとりやすみ

皇后陛下御歌

たつの整宮の内まて

量太后陛下御歌

大君の千代よふ田鶴の一こゑにおいけのから

「宮中新春の御行事院会给の御後一四日午前十時より宮中屋庭院にお「東京二十四日登園通」古式成し、は、内秘の榕花藤くほころぶ二十一 を明上されば十時、天皇陛下には たもフロックに腕骨を正して御命 にもフロックに腕骨を正して御命 の小田をうるほす池のついみに三重蘇 倉田金十郎の小田をうるほす池のついみに のにうこくは思い

のきらめくみえてたつかれそす 株命緒正七位、今尾大路布志

光榮の預選歌

有に御着席選ばされた、かくて徹底は見かに何首に製造、今間周道ではよって沙漁場を練りる歌」ととによって沙漁場を練りる歌」と 通常是以下

題がて温暖を懸けった

るさからにある血液に

左類、登取の金品なごがズラリ

たもので店も各位に販いて店も各位に販 院師の反さして右宮郷ピラな押

水谷八重子主演「唐人お吉」主題歌

下

田

れ

唄

東

海

林

太

郎

奉天驛で 貨車顛覆

五時間不通

お

吉

唄

橋

喜

代

Ξ

反消運動激化

某公用物の 偽造團

募

實地經験ある商業出身者 一般時計技術に優秀なる者

時計師 帳簿係

集

御申込下さ

**御申込下さい、戴職先は本支店のいづれかな両相談の上希望者は自筆履歴書に最近の嘉真(牛身贮帽)を添へて** 

出版物違反で てゐる、灰曜する所に依れて該犯 人は織州、新京、延吉方蔵に取る 人は織州、新京、延吉方蔵に取る 東公用糖の歐遊戲の一味で、事代 で、事代 名を保護し「解秘書に取開べた連った東事代班人実際記」を開発を表示して、 な数日间北側響系製造内で連治・ な変換し、「の後名外」 近く事代の全般が自日下に暴露さ

戦管等盗まる 市内千草

を窃収されたので二十四日沙河を窃収されたので二十四日沙河の古ラヂエーター(時慣管所内の古ラヂエーター(時慣管所内の古ラヂエーター(時間)

術から……」な

んて云へば、古 いかも知れない

で南京政府外交部が 書話で申込んで来た旨通際があ である。

これた強んでトタンに娘しくなった機能事物局長を扱って 大連では不人業でも、世界で は有名なのですかみ

とて居るので或は同ポーイの手引きてはないかを観みれてゐる、元本学はモと影響をならつゝあつたので強盗が財験ではなく怨能ではないかを観られ前後の狀況から死

者の出つてるた整数の位置な確認の場合と

如く私の種った實時の犯行機様なしばこれか」さきめつけせ来に染まった血液の中で緊急の一の出な感了を示して見

と傾いて夢中で傾面を減多突き のを後を追び胸倉を捕へて押 と関し田平原丁で顕都を突き刺 と関し田平原丁で顕都を突き刺

しき他の打にたつの

十八人、又駄字の旅遊者は八十六尚旅遊者四萬の内海外からは百五 

平然とし

して聞く

生 學 女

裁かれる殺し

八魔ふたり

死刑の言渡

江守家四人

八殺

遂に脱線 新京の店員大會

警察

**届局中止勸告** 

三日を応覚

ご示威行進に

中止通告されの店覧は

| 「無子前七時までに三々」

新京・奉天・大連で

昨年度全作品を展觀

會員數氏も來滿し講演

◇…滿鎌地方部•本社共同主催

に異常の除り反消逐動 本来の趣旨 二縣士中

な見ゆる食合又は公は に関する行動であった 関電更常費組合經點反對を表示してかった店鼠大会は店店各位でであった店鼠大会は店店各位でである。

に角情組反例の氣勢が遂に日は突を踏る ナニワ字・電2-2283 トキワ経・電2-3389 トキワ経・電2-2044 沙河 口・電4-9500

安樂

満人二名の兇行 イの手引きか

勝の引揚げさ同時に李方の使用の 駅の引揚げさ同時に李方の使用の

に使人し来り売縄で王な縛り上に使人したりを大変な手斧で機殺して逃走したもので

して居るので成は同れ

ちんデスタイ。 ちんデスタイ。 もんデスタイ。

られてある

全域では、 主は全域の住所は名を明るやう談 をは全域の住所は名を明るやう談

劍士一行世

作って一眼

新京宅の喜び…

と結さんに置けないスケーに

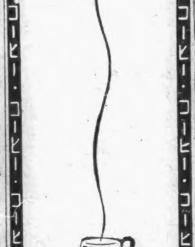
愈よ、世界の銀盤。に活躍する ・ 全さんの情三郎氏もお母さんのア 室町小駅校出車、株の四千子され 一般将家八千代離情三郎氏の最女お な際んである、三七子さんは監修 女四年の三七子さん - 宮は新京一 練い脚を一層練くして死の大手短 瀧三七子さん

「央國皇軍卸田 良質廉價を誇る





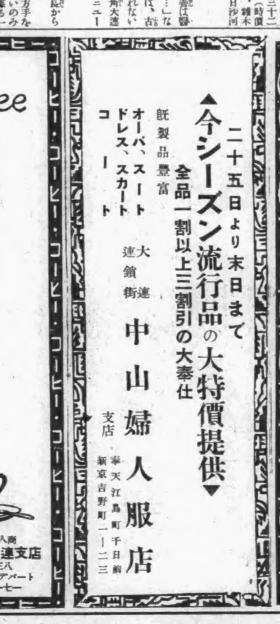
百貨店・化粧品店・消費組合にあり

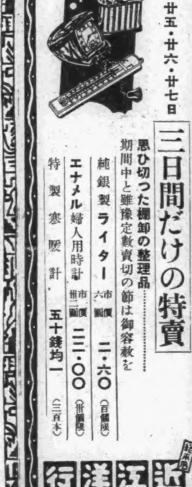












行 新京 注 秦 **一** 注 采 街頭連市連大 一三六三(8) 即 壁天井紙

松本紙店へ

SCOTCHWHISKY

TAKU & CO

〇五二〇〇〇 総統統

滿蒙毛織會社製絨氈陳列即賣

紗・シャツ・端切れ

一階賣場)

社製品

具週間

青野町呼出曜公 青任修繕 チクオン

日十三りよ日五廿

何卒御來店の程伏し

お願申上

ます

棚ざら

品

賣り

階賣場)

各小

學校生徒作

的

展覽會

ヤレ盛しや叉五

然らば打造にせよさの沙汰、

住宅 初音町高春眺望

町輪高下區芝市東東

にて七歳の時から出家さなつてる

外交

派致

河島ミシン電へのン六六八四 電(こうけ」とう

阪妻剣変千葉周作りから、大谷町田井を江戸春を頼道中は大谷町田井を江戸春化粧りたり、大谷町田井を江戸春化粧り、大谷町田井を江戸春化粧り、大谷町田井を江戸春化粧り、大谷町田井を江戸春の場で、大谷町田井を江戸 できる。

晴れて、明るく

乙女の胸も

名薬

あなたに

皮軟 権性 電 特 病 病 病

さらり爽やか

憧れの

甲**吾作水** 

家本店

**地方** 

わたしの双類に

ほのん

一明けます



はかが本當に 自然に 自然が本當に 自然が本當に 自然に 艶やかな 若肌つくる お浴後おヒゲソリ後にによ 雪印クリー 正便特點

雪印の白さに

初日の様に

吉政保久 鄉本·頭

斯島、爱媛、岡山三縣人二割引 所為、爱媛、岡山三縣人二割引 所為、爱媛、岡山三縣人二割引 所為、爱媛、岡山三縣人二割引 所為、爱媛、岡山三縣人二割引 所為、爱媛、岡山三縣人二割引

(=+)

悟道軒圓玉流 (155)